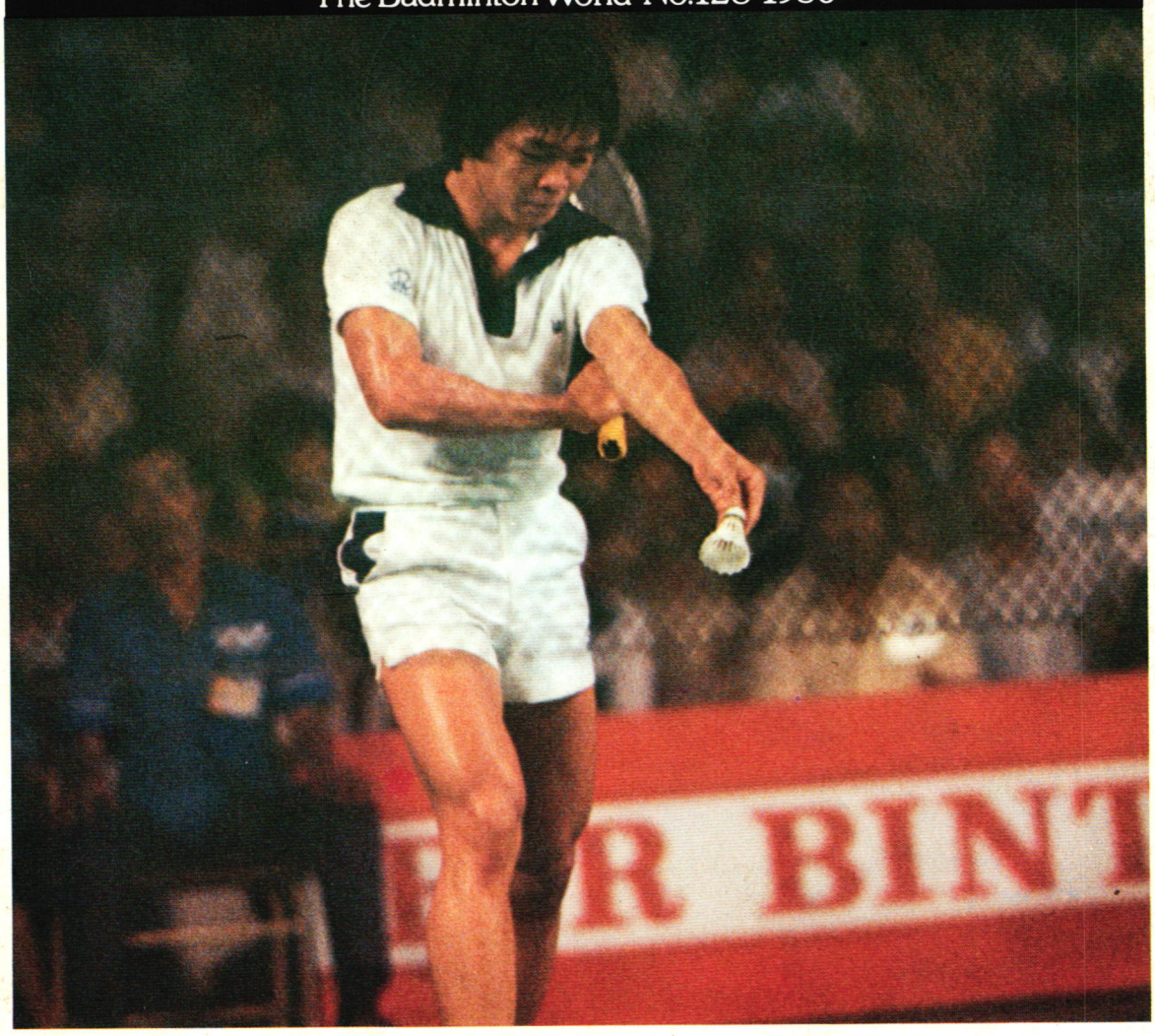
昭和55年6月15日発行（毎月1回15日発行 通巻128号）

バドミントン界

6

The Badminton World No.128 1980



carlton
That's the name of the game

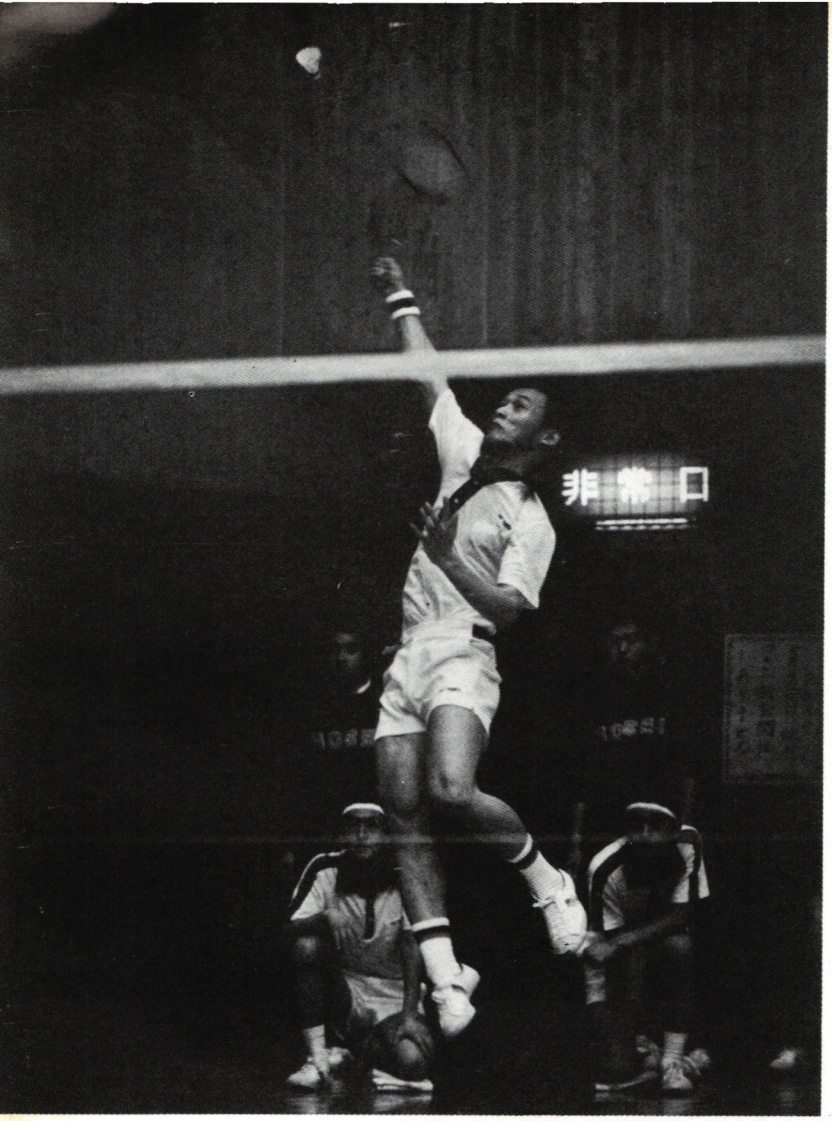
リム・スィー・キング 世界を制す！

Liem Swie King（インドネシア）

- 男子シングルス世界ランキング１位
- '78全英選手権男子シングルス優勝
- '79全英選手権男子シングルス優勝
- '79ワールドカップ男子シングルス優勝
- '79アジア大会男子シングルス優勝
- '79トマス・カップにダブルス，シングルスに出場
  インドネシア優勝の原動力となる。



使用ラケット　カールトン3.7（写真左）　トーナメント（写真右）
重量115ｇグリップ３½インチ　'79全国中学生大会使用球



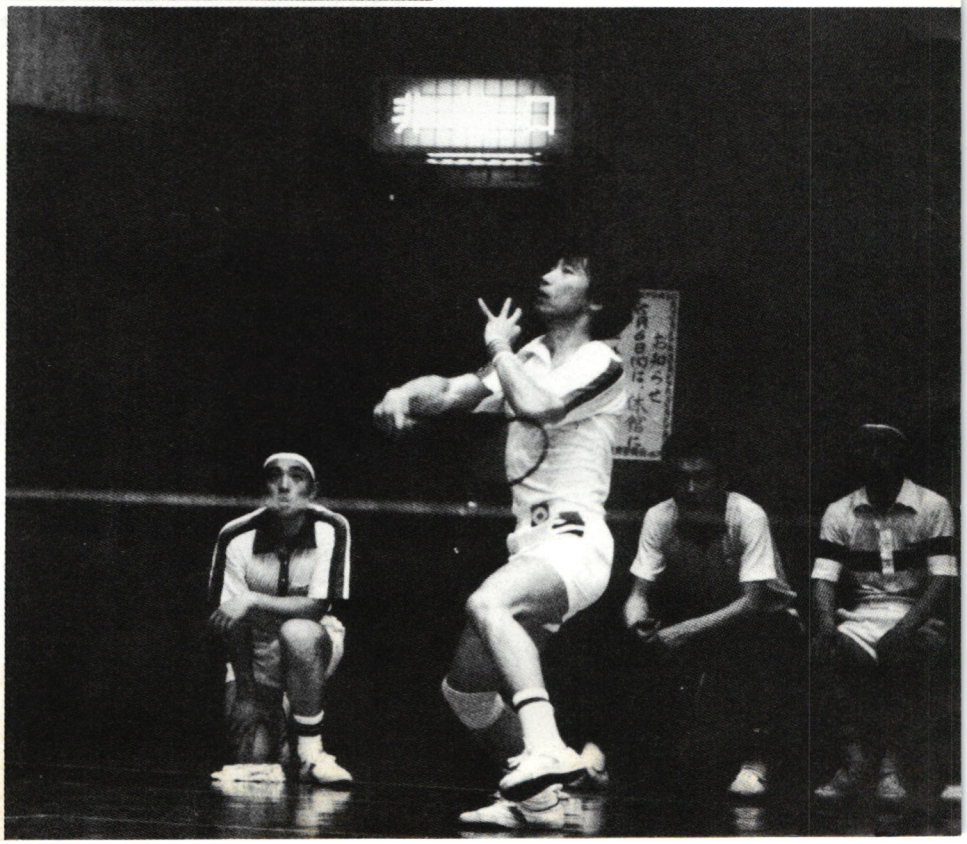
関東大学

春季リーグ戦から

男子１部

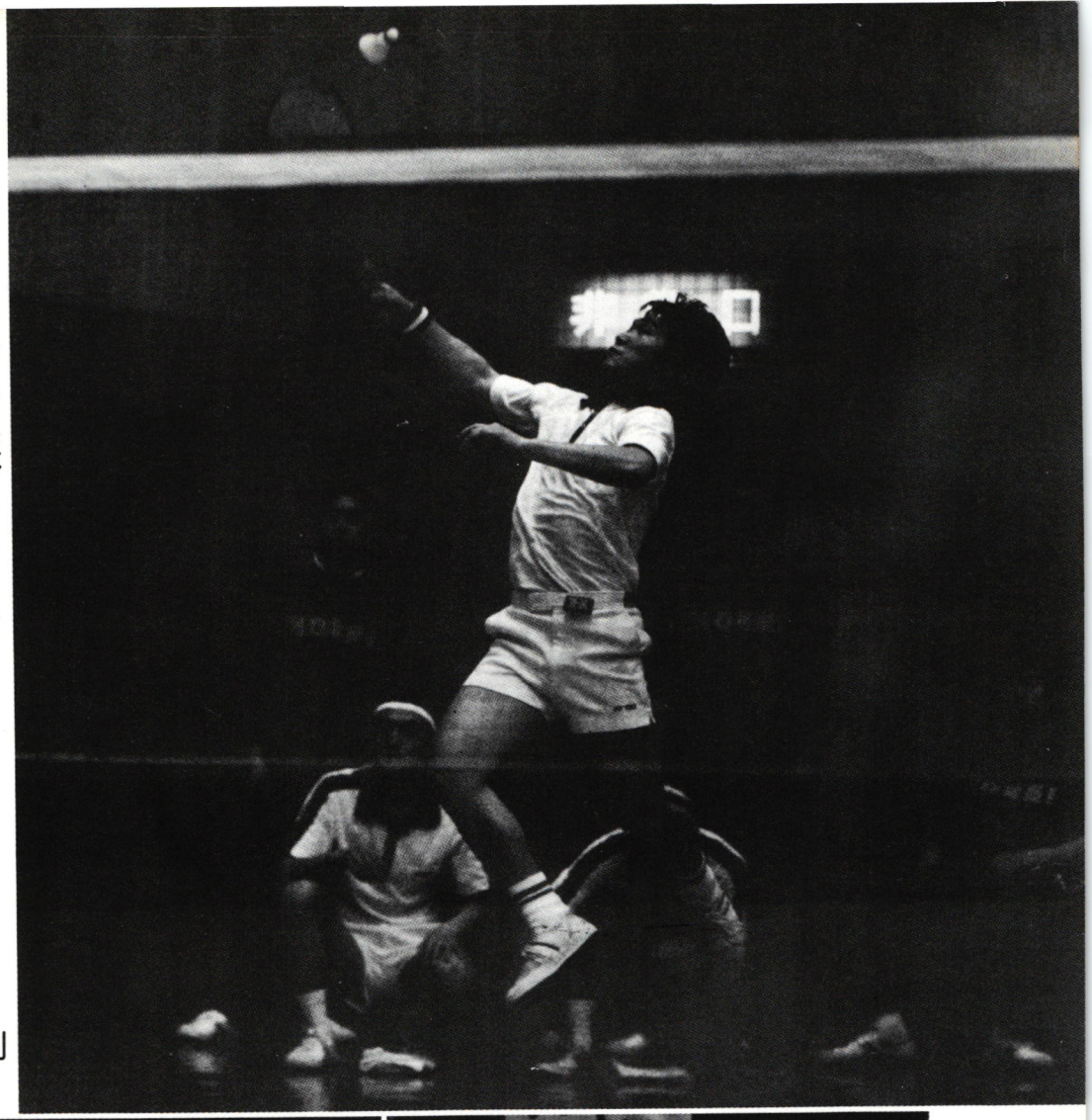
将

◀中大主将・上原　明（４年）



剛

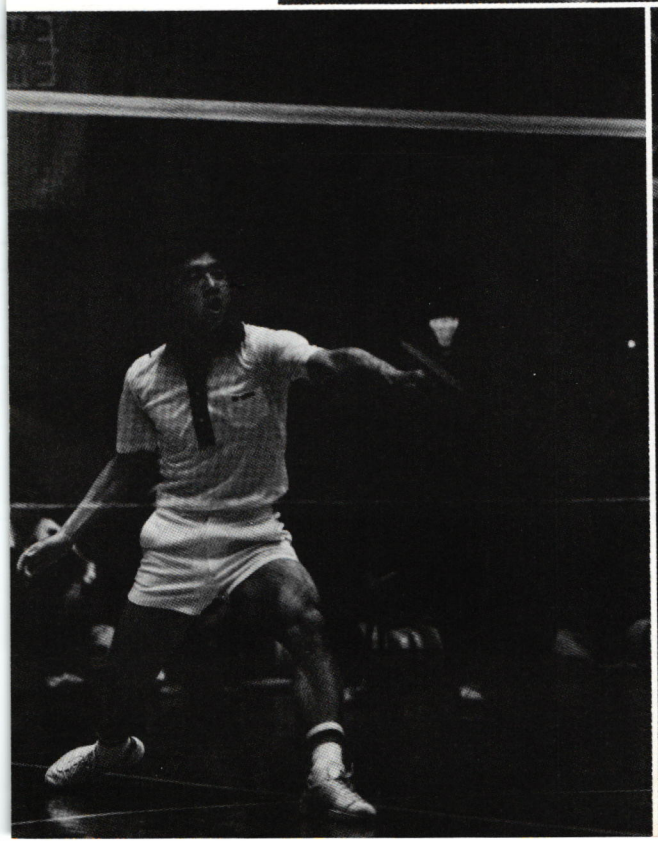
▶中大・西山博司（３年）

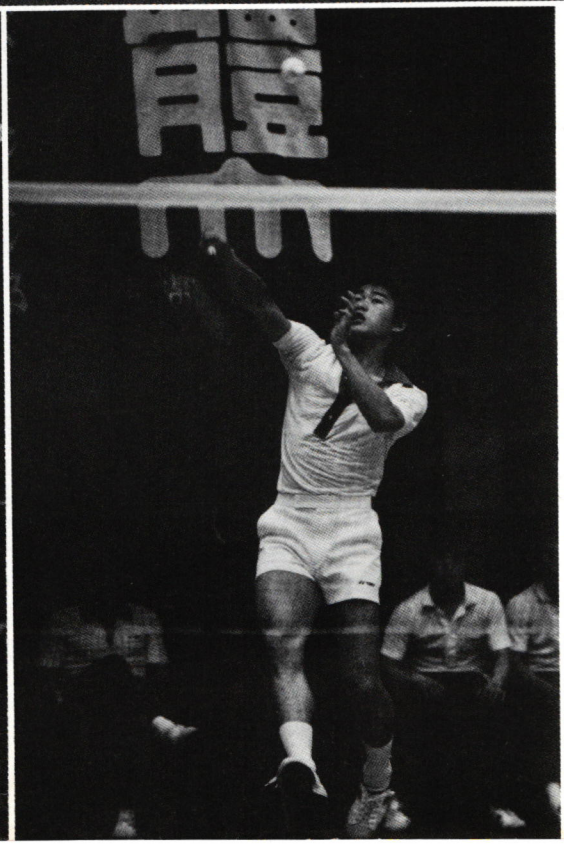


▶法大・丹藤勇一（3年）

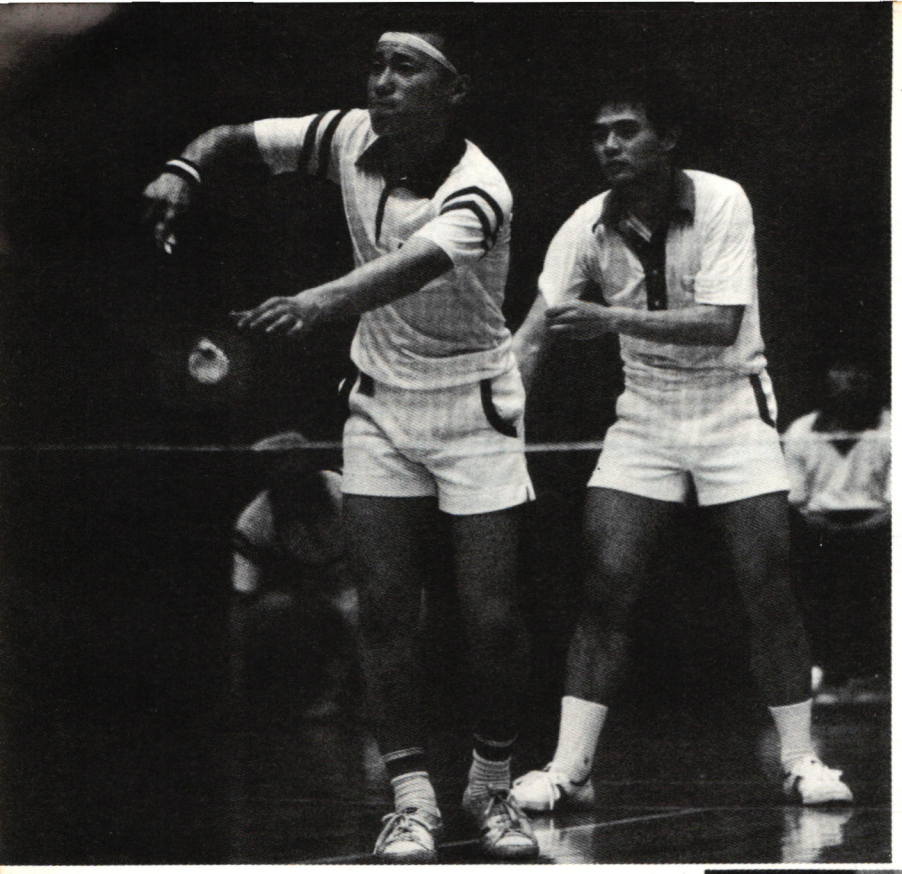
術

日体大・坂井茂則（3年）▼





◀日体大主将・鎌田啓睦（4年）

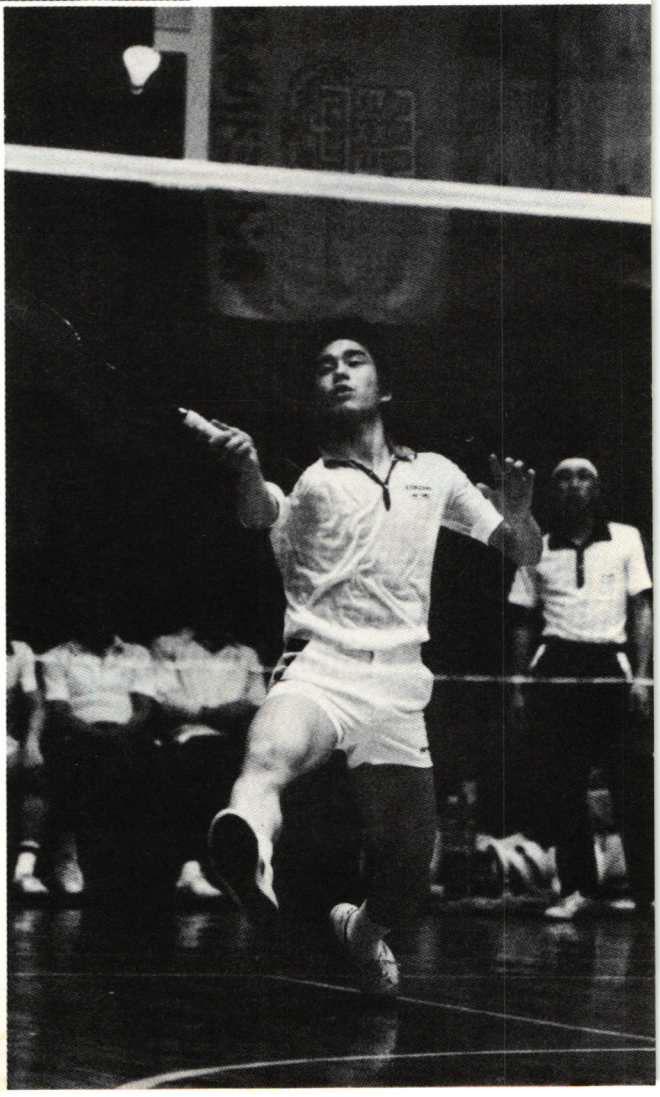


◀日体大・北橋　進（4年）
権藤浩一（1年）

根

巧

日大・青木義生（3年）▶

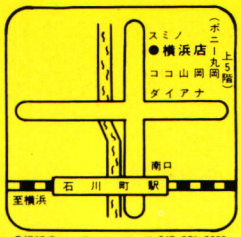




●藤沢店 テニス・バドミントン
☎0466-26-2552



●吉祥寺店 バドミントン・プロショップ
☎0422-21-7890



●横浜店 5Fテニス・フロア 045-651-2020
☎ 045-662-9857
4Fバドミントン・フロア
☎ 045-662-7133



●渋谷店 バドミントン・プロショップ
☎03-400-7390



●池袋店 バドミントン・プロショップ
☎03-988-0215

ラケットショップ元町

アドバイスはまかせとけ!!



バドミントン 6

❶
グラフ
関東大学春季リーグ戦の熱戦から〈男子〉

❻
ここ一番西山仁王立ち
上原もキャプテンの重責を果たす

⓫
日体大4年生中心にガッチリ
またしても2位に泣く東女体

⓰
ガッツ&フェアープレー賞は西山、枝、
小池、鈴木の4選手が受賞

⓲
ピッカピッカの1年生
明日のスター　リーグ戦初陣のことば

㉚
大学リーグ戦いま・むかし
チームはなんと60倍

㉜
いますぐ入会できる全国30クラブ
初心者から中級・上級者まで

㊱
オープン時代2年目へ
選手はほぼ〝満足〟これからは？

㊴
主要オープン大会順位一覧
やはり強かった〝認定プレーヤー〟

㊵
海外トピックス
水鳥シャトル×合成シャトル論争

㊷
バドミントンの用語ＡＢＣ／後藤忠弘
Ｆの項

㊹
編集室から

㊻
グラフ
関東大学春季リーグ戦の熱戦から〈女子〉

◇表紙デザイン・構成、本文カット＝野間デザイン室
◇今月の表紙＝第2回世界選手権で〝羽根打ちサーブ〟をみせるルイス・ポンゴ（インドネシア）　撮影＝赤星三樹

昭和55年度関東大学春季リーグ戦〈男子〉

ここ一番西山仁王立ち

上原もキャプテンの重責を果たす

中大に栄冠を奪い返すリベンジ

学生界今シーズン幕開けの昭和55年度関東大学春季リーグ戦は4月30日から東京板橋区立体育館で開催された(1、2部)。

関東大学リーグも、昭和22年秋の第1回から数え、今季で66回という歴史をもつにいたり、加盟校も第1回の3校から、実に178校とすばらしい発展をとげている。

その最高峰である1、2部リーグということで、各校ともしのぎを削る熱戦を展開、一種異様ともいえる応援合戦とあいまって、最終日の5月5日、板橋体育館は、じっとしていても汗の流れる熱気につつまれた。

男子1部は上原、西山の両選手を軸に中大が法大を一蹴し王座に返り咲き、女子1部ではがっちりとチームワークのとれた日体大が東女体の追撃を振り切って優勝した。

また2部リーグでは、大東文化大(男子)と専大(女子)がそれぞれ王座についた。

＊男子1部最終日

▼中大×法大

▽第1試合・上原×丹藤

戦前の予想では、優勝への最右翼にあげられていた中大が、第3日目の対日体大戦に敗れ3勝1敗。一方の法大は、主要メンバーの卒業で苦しくなるとの予想をくつがえし、強敵日体大にも接戦の末勝って4戦全勝。

取得ポイント数の関係で、法大としては、全勝でないと優勝はできない。一方の中大はすでに23ポイントを獲得しているため、4―3でも勝てば逆転優勝となる。

その大切な第1シングルスは、上原対丹藤。上原は日体大戦で北橋にストレート負けを喫しており、主将としては何としても負けられない。

一方の丹藤は、この日までシングルス3戦全勝。是が非でもこの試合を取り、チームにはずみをつけたいところ。

第1ゲーム、上原は全身に気迫をみなぎらせて速いタッチで丹藤を走らせる。丹藤は上原に気押された感じで、集中力がなくスコアも一方的なら、ラリーもほとんどつづかず、ときおり切れのよいドロップショット、カットをみせたものの14―7で上原ゲームポイント。

しかし、ここでミスを出しはじめた上原に対し、丹藤の緩攻が効果をみせ、11―14と追撃ムードに乗った。上原は急激に精彩を欠いてネット前からプッシュをサイドアウト(12―14)、ヘアピンをミス(13―14)、そしてチャンスと見て押し込んだネット前からプッシュをカウンターされ、アッという間に14オールのセッティング。

たたみかけるように威圧する法大ベンチ。これに対し悲鳴に近い声をはり上げる中大ベンチ。丹藤は勢いに乗ってスマッシュを叩き込み1―0とリード。あわやと思わせたが、ここで上原は、ようやく落着きを取りもどし、再びシャトルをたんねんにつなぎ、逆に有効なドロップショットを多用、レシーブの甘くなったところをスマッシュで攻め、とくにクロスへのスマッシュが決め球となり、かろうじて第1ゲームを先取した。

第2ゲームにはいるや、上原はゲーム当初の気迫を再びみなぎらせ、フォア奥からのジャンプスマッシュをさかんにくり出

し、攻撃に徹して8―2。

丹藤は第1ゲームで効果をみせた緩攻で活路を見出そうとするが、上原の攻撃は依然きびしい。サーブ権は取るもののポイントがつづかず、さらに選球ミスも出て一気に13―4と上原がリード。

結局、上原の気力が丹藤のそれを大きく上回った一戦。

▽第2試合・西山×久郷

西山は3年生ながら、すでに学生界では敵なしの存在。今季もこの日まで4戦全勝。また、久郷も3勝1敗で好調。とくに、西山は第3試合(第1ダブルス)に出場のため、久郷としては勝てないまでも、少しでもゲームを伸ばし、西山のスタミナを消耗させたいところ。

しかし、西山は終始攻め、余裕をもってシャトルを回し、久郷は攻守にハリがなく、バック奥をつかれたシャトルに対し飛びついて放つスマッシュに威力があるものの単発。そして、打ってよし、守ってよしの西山に完全に〝のまれた〟様子でゲームセット。

▽第3試合・上原・西山組×清水・守安組

西山は〝レンチャン〟の疲れなどみじんも感じさせず、上原ともども絶好調のプレーを展開。

清水・守安の3年生コンビは第4日目まで2勝2敗であり、優勝を意識して攻めかかる上原と西山の力を受け止めるには、まだまだ役不足。

スマッシュ、ドロップ、プッシュとたたみこまれ、とにかく拾うのにけんめいで、とても態勢をたて直す余裕なく、2ゲームを通じて12本を取るのがせいいっぱいだった。

これによって中大は〝王手〟。

▽第4試合・千葉・須貝組×丹藤・楠美組

千葉・須貝組は、日体大戦で北橋・権藤組に手痛い敗戦を喫しているだけに、ここは名誉ばん回のチャンス。しかも優勝に王手をかけている願ってもないタイミング。

しかし丹藤・楠美組は、法大の伝統を守る実力ペア。もちろん前日まで4戦全勝。

法大のトリデを守るのはこの二人をおいていないといったところ。つねに〝勝つべき相手には勝つ〟確実なペアとして評判の二人である。

法大ペア有利のムードでゲームはスタート。

ところがいざシャトルが飛びかうと、圧倒的に中大ペアのペース。ダブルスとしてのコンビネーション云々、テクニック云々ではなく〝とにかくオレたちが優勝を決める〟という気迫が、千葉・須貝のプレーに拍車をかけ、信じられぬといった表情のまま立ちつくす法大ペアを圧倒した。

最終日の決戦としては、あまりにもあっけない4―0で幕切れ。

しかし主将の自覚を胸に、切り込み隊長の役割をいかんなく発揮した上原、そして巻き返そうという法大の前に大きく立ちはだかった西山。

この二人に3ポイントを取られては法大としては、もはや勝ち目はなかったかも知れない。

優勝を決めた千葉・須貝は3年、2年のペア。これをきっかけにさらに大きく伸びてくれることだろう。

▼日体大×日大

最終スコアは4―1で日体大が取ったが、成長著しい〝はず〟の坂井が青木に敗れたのが、結果に関係なく日体大にとっては誤算であっただろう。

坂井は第1ゲーム一方的に攻めまくり、テニスでいえば、サーブ・アンド・ボレーの形で押した。肩より上にきたシャトルはスマッシュし、ネットぎわにレシーブが返ってくれば、スピンをきかせたヘアピンで、なんとラブ・ゲームで先取。

青木は、ベンチからの叱咤にもかかわらず、やる気があるのかないのか……といったプレーで、とても試合とはいえぬ内容だった。

ところが、これが坂井のプレーを狂わせたのか、第2ゲームは、坂井が〝ミス日体〟とでもいうべきプレーに終始。スマッシュはサイドを割り、ネット前からもイージーミスの連発で、1ゲーム目をすっかり帳消しにした。

ファイナル・ゲームにようやくバドミントンになってきたが、坂井の雑なストロークは依然としてミスを多発し、一方の青木は要所要所をしめて、15―7で勝利を手にした。

スコアこそファイナル・ゲームとなったが、内容的には大学生のプレーと呼ぶには、あまりにもお粗末。とくに坂井は、久郷(法)、宮本(中)といったところを総ナメにしており、日体大の大黒柱となるべき存在だけに、この敗戦をクスリにしてほしい。

大勢には影響がなかったとはいえ、つねに自分の力を出し切るよう、集中力を失わぬ努力が必要であろう。

▼早大×青学大

この一戦も、日体大×日大戦と似た展開で、4―1で早大が入替戦をまぬかれた。

青学としてはポイントを計算できるのが小浜、尾山だけという状態だけに、敗戦はやむをえぬところ。

しかし、第2試合の堀井×尾山戦はなかなか見ごたえがあり、低調になりがちな5～6位戦をもりあげた。

ともに3年生で伸び盛りの時期ということもあり、歯切れの良いプレーとなった。尾山は小柄・非力ながら、丁寧にシャトルを配し、決め球とはならないながらも、スマッシュを連続して放ち、第1ゲームを先取。

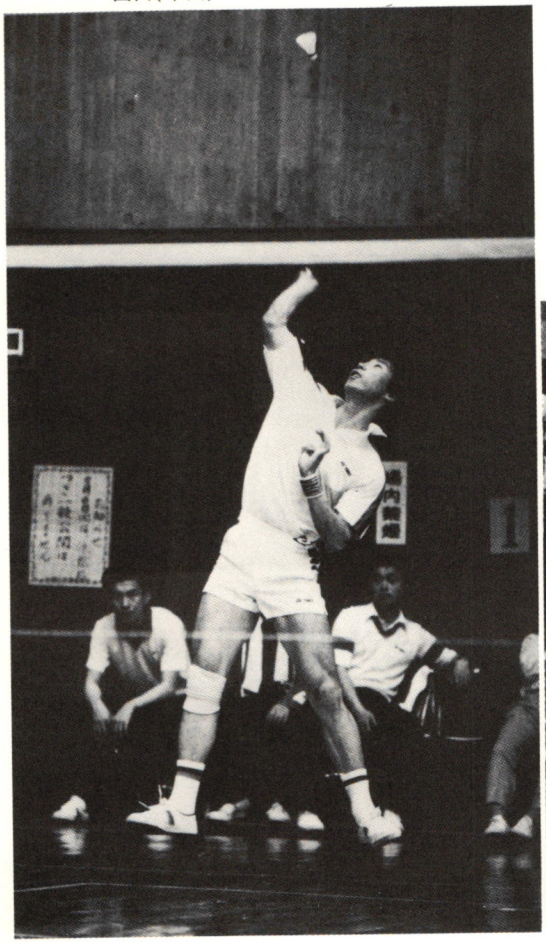
そして第2ゲームも13までは大きくリードした。しかし堀井もけんめいにふんばり、ジリジリとばん回する。尾山にしだいに疲労の色が濃く、とくにメンタルな面での疲れか、きれいに

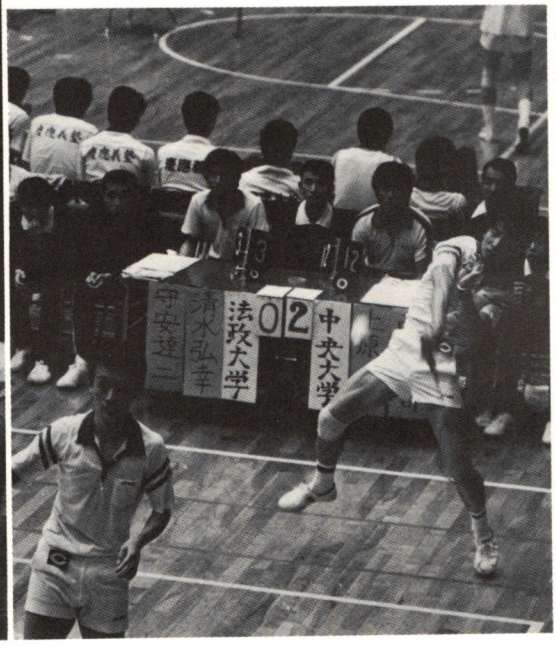
決めてサーブ権を奪い返すと、つづいて凡ミスをするなど、集中力があやしくなってきた。13オールのセッティングも拒否し、一発勝負に出たが、スタミナ切れの様相で、ファイナル・ゲームへともちこまれてしまった。

そしてこの時点ではっきりと攻守はところを代え、第3ゲームは堀井のストロークが冴え、尾山のフットワークはズシリと重くなった。

ねばりづよく勝機を待った堀井、敗れはしたが持てる力を出し切ったさわやかな尾山……両軍のベンチも満足した一戦であったろう。

西山(中大)の軽快なバドミントン





優勝への原動力となった上原(左)と西山の中大ペア

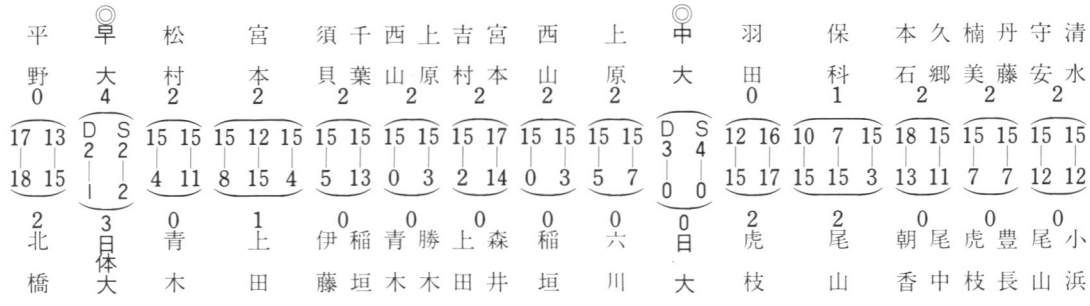
⊙男子1部リーグ成績

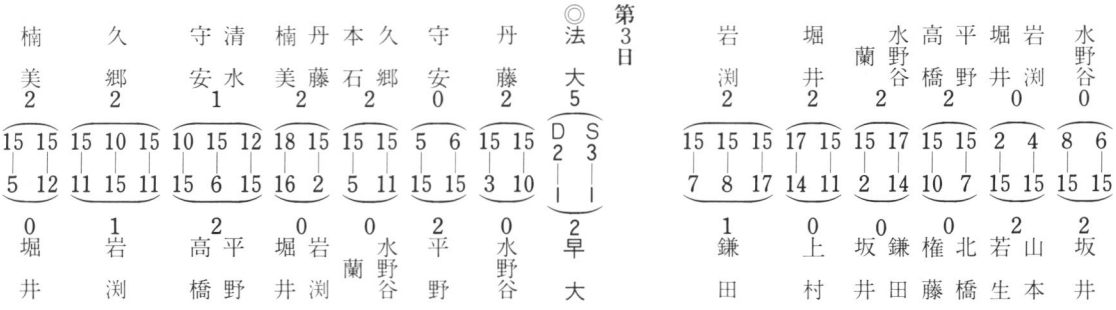
第1日

◎法 大 5 (D 3-0, S 2-2) 2 中 大
- 楠美 1 / 久郷 2 — 3-15, 5-15, 15-7 — 2 青木
- 丹藤 2 / 楠美 2 — 15-3, 15-10 — 0 青木 / 勝木
- 清水 2 / 守安 2 — 15-11, 9-15, 15-9 — 1 森井 / 上田
- 久郷 2 / 稲垣 2 — 15-4, 18-17, 17-18 — 1 稲垣 / 伊藤
- 岡野 1 / 高崎 2 — 8-15, 11-15, 18-13 — 2 高崎 / 六川
- 保科 2 / 六川 0 — 15-9, 15-7 — 0 六川 / 早大
- ◎中 大 6 (D 3-0, S 3-1) 1 早 大
- 西山 2 / 田中 0 — 15-4, 15-4 — 0 田中 / 井渕
- 宮本 2 / 堀井 0 — 15-2, 15-7 — 0 堀井 / 井渕
- 上原 2 / 平野 0 — 15-8, 15-12 — 0 高橋 / 井渕
- 吉村 2 / 岩渕 0 — 15-7, 15-9 — 0 堀井 / 井渕

第2日

◎法 大 5 (D 3-0, S 2-2) 2 青学大
- 久郷 2 / 豊長 0 — 15-4, 15-12 — 0 豊長
- 丹藤 2 / 小浜 0 — 15-3, 15-10 — 0 小浜
- 関根 2 / 虎枝 0 — 15-6, 15-9 — 0 虎枝
- 上村 2 / 尾山 0 — 15-7, 15-12 — 0 尾山
- 坂井 2 / 朝香 0 — 15-10, 15-8 — 0 尾中
- 鎌田 2 / 尾中 0 — 15-7, 15-10 — 0 尾山
- 権藤 2 / 小浜 0 — 15-2, 15-5 — 0 虎枝 / 豊長
- 北橋 2 / 若生 2 — 15-0, 15-5 — 0 小浜
- 坂井 2 / 豊長 0 — 15-12, 15-6 — 0 豊長
- 山本 2 / 北橋 2 — 15-0, 15-0 — 0 青学大
- ◎日体大 7 (D 3-0, S 4-0) 0 青学大
- 千葉 1 / 岩渕 2 — 9-15, 9-15, 15-8 — 2 岩渕
- 上原 2 / 藤本 0 — 15-4, 15-13 — 0 藤本
- 千葉 2 / 水野谷 1 蘭 — 15-2, 15-8, 7-15 — 1 水野谷 蘭
- 須貝 2 / 蘭 1 — 15-2, 15-8, 7-15 — 1 水野谷 蘭


平野 0
◎早大 4
松村 2
宮本 2
須貝 2
千葉 2
西山 2
上原 2
吉村 2
宮本 2
西山 2
上原 2
◎中大
羽田 0
保科 1
本石 2
久郷 2
楠美 2
丹藤 2
守安 2
清水 2
D S 3 4 0 0
15 12 16 10 7 15 18 15 15 15 15 15
15 17 15 15 3 13 11 7 7 12 12
2 2 0 0 0
北橋 日体大 青木 上田 伊藤 稲垣 青木 勝木 上田 森井 稲垣 六川 大 虎枝 尾山 朝香 尾中 虎枝 豊長 小浜


楠美 2
久郷 2
守安 1
清水 2
楠美 2
丹藤 2
本石 2
久郷 2
守安 0
丹藤 2
◎法大 5
第3日
D S 2 3 1 1
15 15 15 10 15 10 15 12 15 15 5 6 15 15
5 12 11 15 11 15 6 15 16 2 5 11 15 15 3 10
0 1 2 0 0 2 0
堀井 岩渕 高平橋野 堀井 蘭水野谷 平野 水野谷 早大
岩渕 2
堀井 2
水野谷蘭 2
高平橋野 2
堀井渕 0
水野谷 0
D S 2 3 1 1
15 15 15 17 15 15 17 15 15 2 4 8 6
7 8 17 14 11 2 14 10 7 15 15 15 15
1 0 0 0 2 2
鎌田 上村 坂井 鎌田 権藤 北生 若本 山 坂井


秋月 2
見城 2
六川 2
上田 2
稲垣 2
勝木藤 2
伊藤 2
青木 2
上田 2
◎日大 6
関根 2
北橋 2
坂井 0
鎌田 2
権藤 2
北生 0
若本 2
山 1
坂井 2
◎日体大 4
D S 3 3 0 1
15 15 15 15 15 15 15 15 11 15 11 15 15 15 15 15 15 15 10 12 18 15 8 12 15 17 2 6 15 D S 1 3 2 1
4 5 1 6 4 13 15 5 3 15 10 15 5 12 3 13 6 4 15 15 15 16 5 15 15 12 14 15 8
0 0 1 1 1 0 0 2 0 2 0 2
朝香 虎枝 豊長 朝尾 中 尾小 浜山 虎枝 豊長 青学大 関根 松村 上原 吉村 宮本 須貝 千葉 西山 上原 宮本 中大


西山 2
上原 2
吉村 2
宮本 2
西山 2
上原 2
◎中大 7
楠美 0
丹藤 2
守安 0
清水 2
本石 2
久郷 2
楠美 2
丹藤 2
保科 2
久郷 1
◎法大 4
第4日
高崎 1
D S 3 4 0 0
15 15 15 15 15 15 15 15 15 6 11 15 15 15 15 15 17 9 11 14 15 15 15 12 9 15 15 10 11 7 10 15 15 15 9 D S 2 2 1 2
6 3 2 2 5 2 5 11 15 15 10 5 6 6 15 15 12 9 10 11 2 8 15 15 15 8
0 0 0 0 2 0 2 1 0 0 2 3 2
尾小浜 朝尾香中 豊長 尾山 青学大 関根 鎌田 権藤 北生 若山本 坂井田 鎌北橋 坂井 日体大 尾山


西山 2
上原 2
◎中大 4
第5日
D S 2 3 0 0
15 15 15 17 15 15
5 7 4 15
0 0 0
久郷 丹藤 法大
水野谷 2
平野 2
水野谷蘭 2
堀井渕 2
高平橋野 2
堀井 2
岩渕 1
◎早大 6
宮本 2
松村 2
須貝 2
千葉 2
D S 3 3 0 1
15 15 15 15 15 16 15 15 15 15 15 5 12 15 15 15 15 15 15 15
2 10 4 11 5 15 4 8 4 17 6 10 7 6 15 15 10 5 3 8 1 10 3
0 0 1 1 0 0 2 0 0 0
六川 青木 上稲田垣 見城六川 勝伊藤木 上田 稲垣 日大 虎枝 尾中 豊長枝

上原 2 15-15-6 0 清水
西山 2 15-4-15 0 守安
千葉 2 15-4-7 0 丹藤
須貝 2 15-4-7 0 楠美

以下打切り

◎日体大 4 D3-0 S1-1 1 日大

坂井 1 7-6-15-15-15-0 2 青木
鎌田 2 15-15-11-11 0 上田
北橋 2 15-11-15-15-7-12 1 六川
権藤 2 15-11-15-15-7-12 1 見城
山本 2 15-15-9-1 0 伊藤
若生 2 15-15-9-1 0 勝木
鎌田 2 15-15-13-7 0 稲垣
坂井 2 15-15-13-7 0 上田

以下打切り

◎早大 4 D3-0 S1-1 青学大

平野 0 13-13-18-15 2 小浜
堀井 2 15-15-11-15-5-13 1 尾山
平野 2 15-15-6-6 0 豊長
高橋 2 15-15-6-6 0 虎枝
水野谷 2 15-15-10-8 小浜
蘭 2 15-15-10-8 尾山
岩渕 2 15-15-9-6 0 尾中
堀井 2 15-15-9-6 0 朝香

以下打切り

◎男子1部リーグ順位

1位＝中央大学（4勝1敗27ポイント）　2位＝法政大学（4勝1敗19ポイント）　3位＝日本体育大学（3勝2敗21ポイント）　4位＝早稲田大学（3勝2敗17ポイント）　5位＝日本大学（1勝4敗）　6位＝青山学院大学（5敗）

◎男子2部リーグ成績

第1日

専大 6 D3-0 S3-1 1 関学大
大東大 5 D1-2 S4-0 2 慶大
明大 7 D3-0 S4-0 0 千商大

第2日

千商大 4 D2-1 S2-2 3 関学大
慶大 4 D2-1 S2-2 3 専大
大東大 4 D2-1 S2-2 3 明大

第3日

大東大 4 D2-1 S2-2 3 関学大
慶大 7 D3-0 S4-0 0 明大

第4日

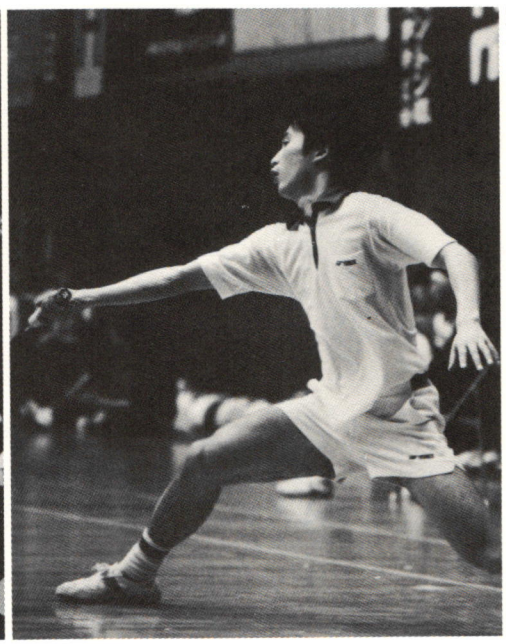
専大 5 D2-1 S3-1 2 千商大
明大 4 D2-1 S2-2 3 関学大
慶大 6 D3-0 S3-1 1 千商大
大東大 5 D2-1 S3-1 2 専大

第5日

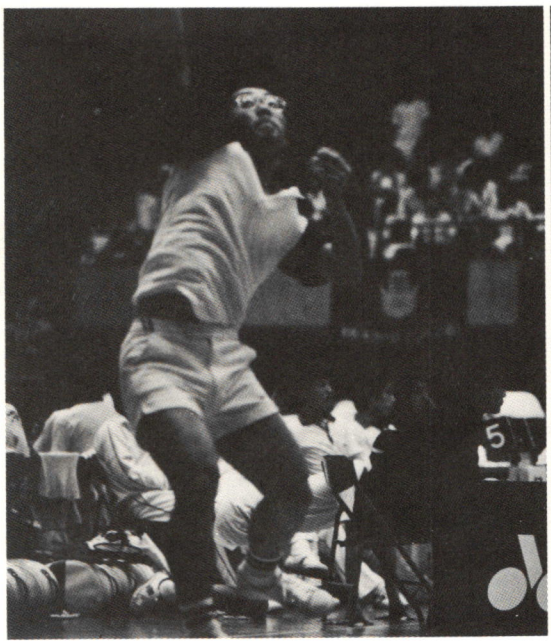
慶大 4 D2-1 S2-2 3 関学大
専大 4 D2-1 S2-2 3 明大
大東大 4 D2-0 S2-0 0 千商大

◎男子2部リーグ順位

1位＝大東文化大学（5勝）
2位＝慶応義塾大学（4勝1敗）
3位＝専修大学（3勝2敗）
4位＝明治大学（2勝3敗）
5位＝千葉商科大学（1勝4敗）
6位＝関東学院大学（5敗）



敗れはしたが力を出し尽くした尾山（青学大）



ねばりづよいプレーと意志が身上の堀井（早大）

昭和55年度関東大学春季リーグ戦〈女子〉

日体大4年生中心にガッチリ

またしても2位に泣く 東女体

日女体はAクラスを死守

日体大は高野が卒業したが、藤井、松枝、枝といった主力が最上級生としてがんばっており、まず最有力とみられていた。

対抗は東女体であったが、シングルスがやや力不足、とくに川島がポイントゲッターにならないと苦しいという予想であった。

＊女子1部最終日

▼日体大×東女体

▽第1試合・枝×川島

東女体が念願のカップを手にするためには、このトップシングルスを取らなくてはならない。その重責をになった川島は、動きが非常に重い。レシーブも下に下にと回るようになり、スマッシュを打てば切り返されて体勢をくずすという状態が続いて勝利への糸口は遠のく一方。

枝は軽快なフットワークと高い位置でシャトルをとらえて川島をゆさぶり、11―3、11―1の一方的スコアで先頭打者の責任を果たした。

▽第2試合・田村×南雲

第1ゲームは田村が出足快調で大きくリードを奪ったが、スピーディな攻めもやや単調のきらいがあり、南雲の追い上げを許した。この追撃によって南雲はようやくペースをつかむことができた様子。

第2ゲームは、田村の得意のドリブン・クリアーを南雲が早め早めにストップし、逆カットを混じえ、小柄な田村を前後にゆさぶった。田村としてはクリアーを打ち変えて、高くするなどのくふうが足りず、また南雲の一発目のスマッシュも効果的に決まってタイとなった。

ファイナル・ゲームは南雲の出足が悪く、動きにも切れがない。田村のフェイントのきいたヘアピン、ドロップショットにノータッチをくり返した。

ところが田村が9に達すると南雲は突然目がさめたようにプレーが一転。コントロールにも正確さがよみがえり、田村を逆にふり回すようになった。田村は勝利をほぼ掌中に収めながら、かんじんのところで選球ミス、エラーが出たのが惜しまれる。

一気に日体大へと流れるムードを、必死に押しとどめた南雲の好ゲームだった。

▽第3試合・藤井・枝組×柴田・川島組

藤井・枝の攻撃に対し、柴田と川島は必死のレシーブをみせ一進一退が続いたが、後半にはいって枝のスマッシュがよくきまって15―11。

第2ゲームは、日体ペアに凡ミスが多く13まで柴田・川島がリードした。柴田の動きも軽くなり、川島のレシーブも安定してきたのに対し、日体ペアは相変らずエラーを連発し、チャンスボールへの突っ込みも甘い。このままファイナルへ、というムードだったが、ここでどうしたことか柴田・川島の足がとまり、藤井・枝が逆によく走るようになってきた。

そして12―13から13オールのセッティングへ。こうなると藤井・枝に積極さがみられ、一方の柴田・川島には自信を失った表情がありありとでてくる。

日体はこの自信と積極さの差により一気に4―0と引きはなした。そして最後、上から叩く藤井・枝に対し、柴田・川島の

レシーブはすべてハーフライナーとなり、切り返すことができずゲームセット。

第2ゲームの中だるみ状態を強い意志でふり切った藤井・枝の気力が勝った一戦。

▽第4試合・徳永・松枝組×土田・笠松組

優勝へ王手をかけた日体は4年生のコンビ。一方、エースダブルスを落とし、剣が峰に立たされた東女体は3年・2年の若手ペア。

土田と笠松に要求されるのは結果を恐れぬ〝開き直り〟だった。

冷静に実力と状況から判断すればこの試合で日体の優勝が決まるのが、きわめて濃厚。

しかし、土田・笠松が全力を出し、シャトルに文字どおり食らいついていったため、非常に内容のあるゲームとなった。

第1ゲーム、セッティングの末、日体が制したときは、このままストレートで勝負がつくと思われたが、東女ペアは、やや雑な攻めをみせる徳永・松枝につけ入り、これまた15―13の接戦をものにし、ファイナルへと決着を持ち越した。

なんとか自分たちの力で優勝を決めたい徳永・松枝だが、東女の若い力に苦戦を強いられ、11までリードを奪われた。

しかし、土田・笠松には惜しいかな決め球がなく、ねばりづよく球をつなぐ徳永・松枝の追い上げを許し、ついに11オール。

第1ダブルス同様、追いついたあとの日体ペアは、まさにカサにかかって攻め込む。

そして13―11からフリックサービスを決め、マッチポイント。この1本で、試合をとるばかりか、優勝を手にするだけに、徳永・松枝は攻めまくる。しかし、土田・笠松はうまく切り返して逆に攻撃へ回った。ところが、日体ペアのレシーブを選球ミス。あっけない幕切れで、日体大はみごとに優勝を収めた。

南雲とならび、土田・笠松も内容の充実したプレーをみせて抵抗を示したが、枝、藤井、徳永、松枝の4年生が、確実にポイントをあげた日体大の優勝を阻止するには至らなかった。

テクニック、とくにここぞというときに上から徹底的に叩くプレーと、ベンチさらにスタンドと一体となった日体大のチームワークは優勝という二文字に最もふさわしいものであった。

▼日女体×青学大

▽第1試合・高峯×彼島

昨年春、秋ともに3位。そして、今季もすでに上位浮上の夢を断たれた日女体はインカレ・チャンピオン石田が卒業し、さらに苦しい状態。

一方の青学大は〝マンネン4位〟の汚名を晴らし、久々の、本当に久々のAクラス入りを果たすには絶好のチャンス。

高峯はこの日まで、日体戦では田村に、東女体戦では南雲に敗れており、苦しい戦い。

彼島は、青学の大黒柱的存在で、長身からの切れのよいスマッシュと頭脳的プレーが身上。ただし、ムラッ気が多いのが、一番気にかかるところ。

ゲーム開始早々から、やはり彼島に集中力が足りず、小柄な高峯はコート狭しと動き回り、終始危げなくリードを奪い、完勝した。

▽第2試合・小野×大内

彼島の敗戦により、青学大Aクラスの望みは大きく遠のいたかにみえたが、2番手に登場した大内が意地をみせた。

小さな体をいっぱいに伸ばして、シャトルを追う大内は、第1ゲーム前半の不利をしのいでジワジワとばん回。9オールのセッティングから、2―0のゲームポイントをつかんだ。そして、ネット前から小野のフォア奥へ押し込んで先取。

第2ゲームは、大内いきなりサービスミス。これに始まってあとはミスの山を築いて、後半の追上げも届かず4―11で小野がタイへ。

ファイナル・ゲーム、両者ともにゆずらず5オール。ここで小野はオンラインのロング・サービスでチェンジエンド。小野有利の状況をひっくり返したのは、大内のネット前からの攻撃。

9―6からマッチポイントをにぎったのもプッシュだった。小野は返球が甘くなり、プッシュとヘアピンで前後にゆさぶられ、最後も大内が苦しまぎれにバッハンドで返したネットへのチャンスボールを、小野が大きく外へ打ち出してゲームセット。ポーカーフェースでがんばった大内のプレーは賞賛されよう。

▽第4試合・小野・高峯組×大内・彼島組

第1ダブルスで、日女体の青木・山下組が松本・山菅組に完勝したあとの第2ダブルス。

さきのシングルスで対戦した同士のペア。彼島、小野ともに名誉ばん回の一戦。結果はファイナル・ゲームであったが、小野・高峯のやや非力な面をうまく攻めた青学ペアの作戦勝ち。

彼島としては、シングルス不振をうめ、Aクラスへの希望をつなぐこととなった。

▽第5試合・青木×山菅

青木は日女体の主将。山菅も4年生。Aクラスへの入替戦ともいうべきこのシングルス、どちらも負けられない。

山菅は、悲壮ともいえる表情で一球一球けんめいに拾い、第1ゲーム6―1とリードした。精神的プレッシャーはどちらかといえば青木に大きかったはず、しかも6―1と山菅リード。青学のチャンスであった。しかし、その意識が逆効果となったのか、山菅は〝急停車〟。6―6に追いつかれたあと、6―9とリードを許してしまった。ここでくずれ去るかと思われたが、もちこたえて9―9のセッティング、さらにゲームポイントをにぎったが、あと1本が取れず、11―12で山菅は敗れた。

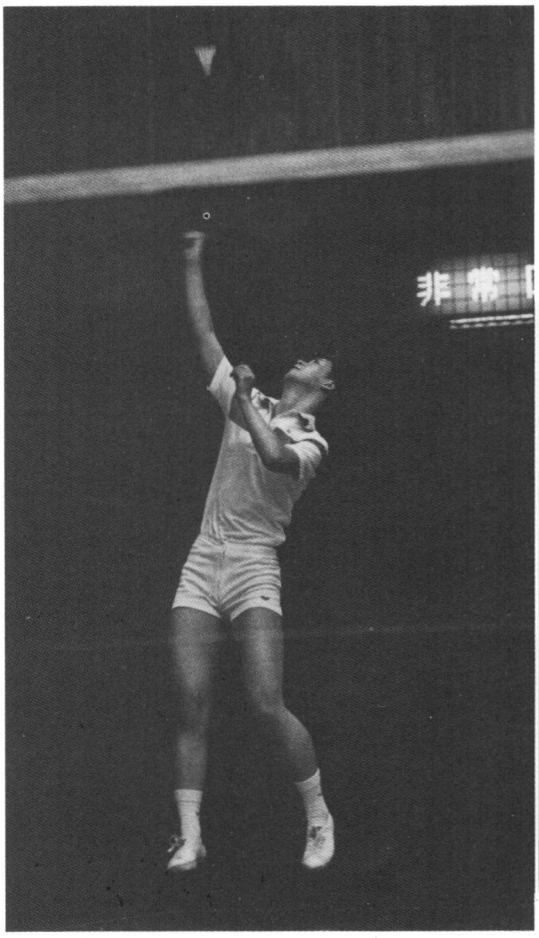
第2ゲーム、これまた両者持ち味を出して9オールのセッティングにもつれ込んだ。

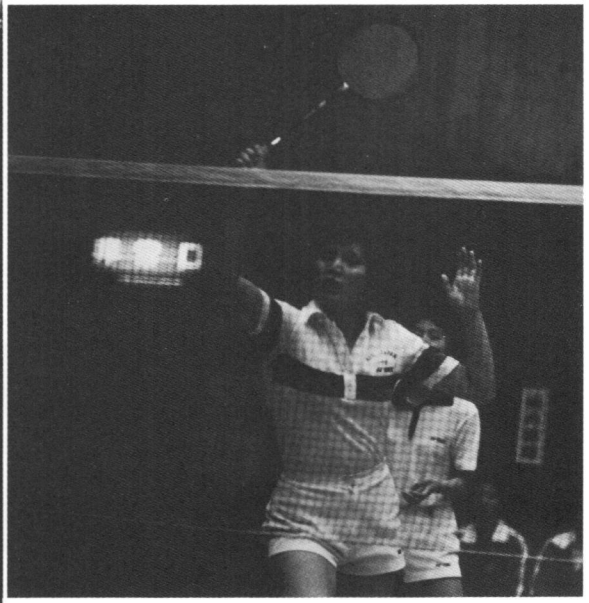
ラリーの合い間にコート内を歩き回る山菅に対し、青木はじっと相手コートを見すえて冷静さを失わない。〝Aクラスを死守〟という強い意識に根ざしたものであろう。さすが日女体の主将、このあとの接戦もうまくかわしてストレート勝ちをかざった。

敗れた山菅も小さな体、細い腕、そして何よりも悲壮感をただよわせてがんばった。

Aクラスをかけた両チーム、観客の目を釘づけにした好試合だった。

重責に負けた川島（東女体）





枝（日体大）のプッシュ決まる

⊙女子1部リーグ成績

第1日

◎日体大 5（D 2-0 / S 3-0）0 青学大

藤井 2	11 11	1 3	0	彼島
原田 2	11 11	5 4	0	荒木
徳永 2	15 15	13 0	0	大内
田村 2	15 12 15	5 15 11	1	山菅
野口 2	12 11 11	10 5 12	1	大内

◎東女体 5（D 2-0 / S 3-0）0 大妻大

柴田 2	11 11	1 3	0	小倉
笠原 2	11 11	3 7	0	高山
工藤 2	15 15	2 4	0	小倉丸
浜田 2	15 15	1 10	0	高山染谷
土田 2	11 11	1 1	0	田丸

◎日女体 5（D 2-0 / S 3-0）0 慶大

内田 2	11 11	8 1	0	後藤

第2日

◎日体大 5（D 2-0 / S 3-0）0 慶大

大野 2	11 11	2 1	0	松田
小野峯 2	15 15	4 9	0	後藤野
青木山下 2	15 15	0 1	0	小松川田
本橋 2	11 11	5 2	0	笹野

田村 2 — 11 11 / 0 6 — 0 後藤

原田 2 — 11 11 / 1 3 — 0 笹野

中島 樋渡 2 — 15 15 / 0 7 — 0 小松川田

高田村 鴨 2 — 15 15 / 6 5 — 0 笹後藤野

◎東女体 5（D 2-0 / S 3-0）0 青学大

枝 2	11 11	1 3	0	松田
柴田 2	11 11 4	7 4 11	1	彼島
南雲 2	11 11	4 3	0	荒木
土田 笠松 2	15 15	12 6	0	彼大内島
柴田 川島 2	15 15	4 8	0	山松本菅

◎東女体3
D 1-1 S 2-1
2 日女体
0 染谷 11 11 0 2 高鴨 2
0 田丸 15 15 3 4 松枝 徳永 2
0 染谷 15 15 1 1 藤枝 井 2
0 小倉 11 11 6 3 田村 2
0 高山 11 11 4 4 枝 2

◎日体大5
D 2-0 S 3-0
0 大妻大
11 11 0 0 高峯 2
1 染谷 15 16 15 5 17 12 井本 上橋 2
0 田丸 15 15 2 3 山下 青木 2
1 高山 11 11 5 2 3 11 小野 2
1 小倉 11 11 10 3 1 12 内田 2

◎日女体5
D 2-0 S 3-0
0 大妻大
浜田 2
1 大内 11 11 9 7 7 11

第3日

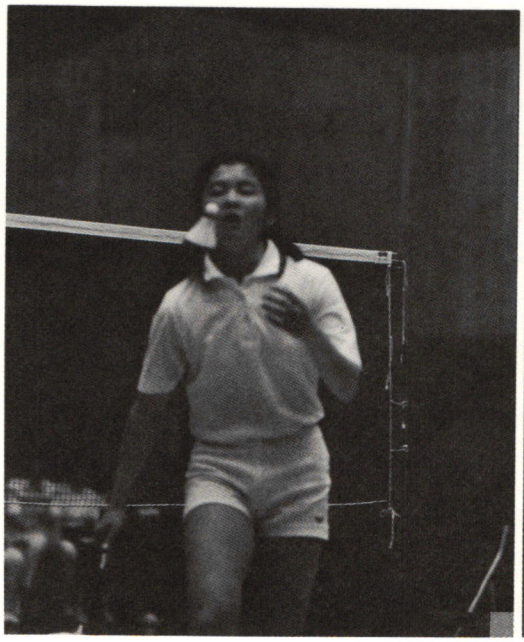
◎日体大4
D 2-0 S 2-1
1 日女体
藤枝 井 0
2 山下 9 11 15 15 青木 2
0 高峯 11 11 5 6 田村 2
0 内田 11 11 5 3 藤井 2

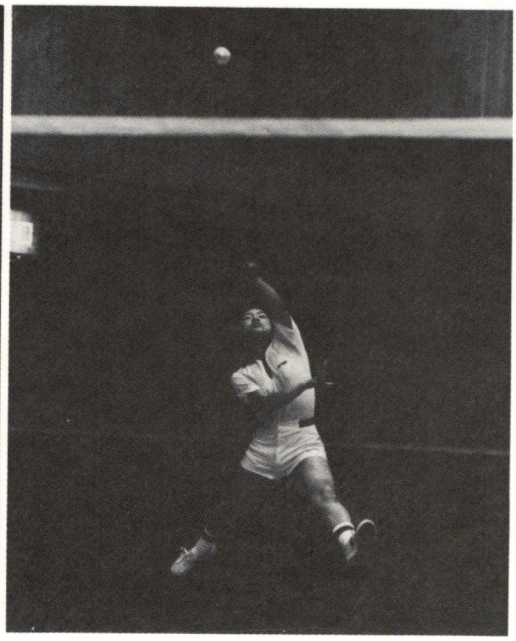
第4日

山田 2
0 松田 11 11 9 8
1 笹野 広川 北山 2
0 小川 山菅 松本 2
0 後藤 松田 2
0 笹野 彼島 2

◎青学大5
D 2-0 S 3-0
0 慶大
柴田 0
2 青木 10 5 12 11
2 高峯 笠松 土田 0
0 小野 9 16 15 18
0 山下 柴田 川島 2
0 高峯 15 17 7 14 南雲 2
0 内田 12 11 10 4 川島 2
11 11 6 5

Aクラスを守った高峯（日女体）





田村（日体大）は切れのよい逆カットをみせたが……

第5日

◎日体大3
D 2-0 S 1-1
1 東女体
枝 2
0 川島 11 11 1 3

◎東女体5
D 2-0 S 3-0
0 慶大
松枝 徳永 2
0 高峯 小野 15 15 5 1
0 青木 枝 2 11 11 5 6
0 慶大 浜田 2 11 11 6 4

◎青学大4
D 2-0 S 2-1
1 大妻大
広川 北山 2
0 染谷 15 15 8 9 高山
0 田丸 松本 山菅 2 15 18 5 17 小倉
0 染谷 彼島 2 11 11 1 6
2 高山 荒木 0 8 6 11 11
0 松田 水野 2 11 11 0 0
0 笹野 南雲 2 15 15 5 2 後藤
0 小川 笠松 土田 2 15 15 1 1 松田
0 笹野 柴田 2 11 11 0 1
0 後藤 浜田 2 11 11 6 4



松本（青学大）けんめいのスマッシュ



立ち上がって声援を送る日体大チーム

田村1 — 2南雲：9-12, 5-11, 11-7
藤井枝2 — 0柴田川島：18-13, 15-11
徳永松枝2 — 1土田笠松：15-11, 13-15, 18-15

以下打切り

◎日女体3 D1-1 S2-1 2青学大
高峯2 — 0彼島：11-6, 11-7
小野1 — 2大内：6-11, 11-4, 9-12
青木山下2 — 0松本菅山：15-9, 15-7
小野高峯1 — 2大内彼島：3-15, 15-8, 6-15
青木2 — 0山菅：12-10, 12-11
◎大妻大3 D1-0 S2-0 0慶大
高山2 — 0笹野：11-0, 11-0
小倉2 — 0後藤：11-5, 11-5
高山染谷2 — 0松田小川：15-1, 15-1

以下打切り

⊙女子1部リーグ順位

1位＝日本体育大学（5勝）
2位＝東京女子体育大学（4勝1敗）
3位＝日本女子体育大学（3勝2敗）
4位＝青山学院大学（2勝3敗）
5位＝大妻女子大学（1勝4敗）
6位＝慶応義塾大学（5敗）

⊙女子2部リーグ成績

第1日

埼大3 D1-1 S2-1 2早大
専大5 D2-0 S3-0 0昭女大
東学大4 D1-1 S3-0 1茨城大

第2日

埼大4 D2-0 S2-1 0茨城大
専大5 D2-0 S3-0 0早大
昭女大3 D1-1 S2-1 2東学大

第3日

埼大3 D1-1 S2-1 2昭和大
専大5 D2-0 S3-0 0東学大
茨城大4 D2-0 S2-1 1早大

第4日

埼大3 D1-1 S2-1 2東学大
専大4 D2-0 S2-1 1茨城大
昭女大4 D2-0 S2-1 1早大

第5日

専大3 D1-0 S2-0 0埼大
東学大3 D1-1 S2-1 2早大
昭女大3 D1-1 S2-1 2茨城大

⊙女子2部リーグ順位

1位＝専修大学（5勝）
2位＝埼玉大学（4勝1敗）
3位＝昭和女子大学（3勝2敗）
4位＝東京学芸大学（2勝3敗）
5位＝茨城大学（1勝4敗）
6位＝早稲田大学（5敗）

おめでとう

ガッツ&フェアープレー賞は西山、枝、小池、鈴木の4選手が受賞



▲西山、枝両選手ニッコリ
▼枝選手のレシーブ



本誌「バドミントン界」は、関東・関西両大学リーグに対して「ガッツ&フェアープレー賞」を贈っています。

この賞は、学生界から日本を代表する選手が巣立つことを期待して設けたものです。

個人プレーに走ることなく、チームのために全力を出し尽くし、しかも常にフェアープレーの精神を忘れない選手を対象とするものです。

今シーズンはつぎの4名が関東大学リーグから選ばれました。

＊1部

西山博司（中央大学3年、比叡山高校出身）シングルス5戦全勝・ダブルス5戦全勝

枝美代子（日本体育大学4年、真岡女子高出身）シングルス4戦全勝・ダブルス2勝1敗

＊2部

小池博幸（大東文化大学4年、大宮西高校出身）シングルス5戦全勝・ダブルス4勝1敗

鈴木恭子（専修大学4年、石岡第二高校出身）シングルス5戦全勝・ダブルス4戦全勝

⊙受賞者の声

西山博司……チームが優勝したうえに、G&F賞までもらえて、本当にうれしいです。これでおいしい酒が飲めそう（笑）。

枝美代子……最終学年のシーズンでいきなり受賞できるなんて……。初めてなのでとてもうれしい。

小池博幸……最高にうれしい。優勝もしたし、いうことナシ。

鈴木恭子……まさか私がもらえるなんて！　本当ですか？　とってもうれしいッ。

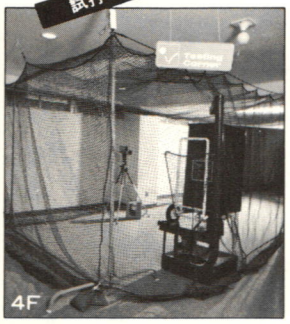
ずらり、4店勢揃い。

渋谷店

170坪

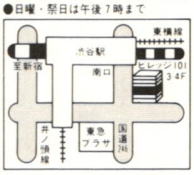
650㎡の広々とした店内でゆったりショッピング。
試打コーナーも人気上々。





毎月曜日定休

●祝祭日を除く
東京都渋谷区桜ヶ丘町1-7（ヒレッジ101ビル3・4階）TEL03-464-9251～2〒150
●営業時間／午前10時～午後7時30分
●日曜・祭日は午後7時まで

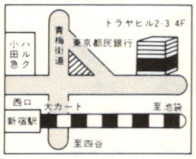


新宿店

落ち着いた雰囲気でお買いもの。各階それぞれの楽しさがいっぱい。

毎月曜日定休

●祝祭日を除く
東京都新宿区西新宿7-10-20（トラヤヒル2・3・4階）TEL03-363-6848〒160
●営業時間／午前10時～午後7時30分
●日曜・祭日は午後7時まで







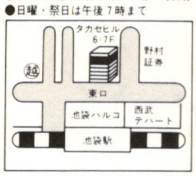


池袋店

つぶ揃いのテニス、バドミントン用品が
店内にあふれんばかり。

毎月曜日定休

●祝祭日を除く
東京都豊島区東池袋1-1-4（タカセヒル6・7階）TEL03-989-0401〒170
●営業時間／午前10時～午後7時30分
●日曜・祭日は午後7時まで







横浜店

ラケット、ウェア、シューズ……すべてに豊富な品揃え。
選びやすい各コーナー。

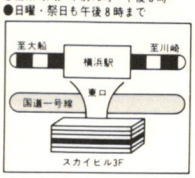






年中無休

横浜市西区高島町2-1　横浜駅東口（スカイヒル3階）TEL045-453-1785〒220
●営業時間／午前10時～午後8時
●日曜・祭日も午後8時まで



日本最大のテニス・バド専門店
WINDSOR RACKET SHOP

ウインザー ラケットショップ。

ピッカピッカの1年生

明日のスターリーグ戦初陣のことば

応援にビックリ・気がついたら終わっていた……スタメンでがんばるゾ・優勝の戦力に!!

学生界の実力低下をささやく向きもありますが、どうしてどうして、熱気に満ちた会場、迫力ある応援と一体になったプレーには、そんな評を吹きとばすものがあります。

そして高校時代には考えもつかなかったこのムードに驚嘆するのが〝ピッカピッカの1年生〟です。

今シーズンも各校から1年生が、晴れの舞台へとおどり出ました。

初出場ながら全力を出し切った選手もいれば、何をやったのかほとんど覚えていないという選手もいるようです。

そんな声をいくつか集めてみました。

権藤浩二（日体大・九州学院出身）…大学の試合にはきびしさがある。まだまだ途中で気合いが抜けて、体が重く感じられ、自力を出し切っていなかった。もっともっとがんばって、自分がポイントをあげ、なんとか優勝をしたい。ダブルス4勝1敗。

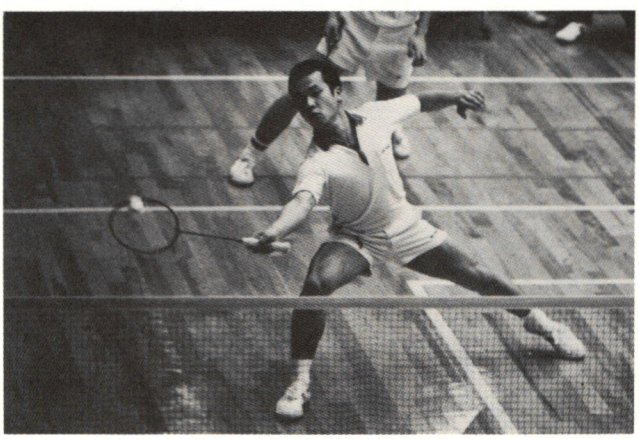
朝香毅史（青学大・石岡第一出身）…ダブルス中心に出場させてもらいましたが、スピードの速さに驚くと同時に、応援のものすごさに圧倒されました。コンビを組んでまだ浅いので結果的に先輩の足を引っぱってしまった。はやく大学のプレーに慣れて、その中で自分のプレーをできるようにしたい。ダブルス5敗、シングルス1敗。

秋月道隆（日大・小松島高出身）…全体の雰囲気が高校時代と全然違った。試合中何をしているのかわからず、気がついたら終わっていた。がんばって優勝したい。シングルス1敗。

岡野正浩（法大・高松商業出身）…高校のときとくらべて、応援にしても雰囲気が違っていて圧倒されてしまった。秋のリーグ戦から4年まで、スタメンでがんばりたい。シングルス1敗。

馬場良浩（慶大・今市高出身）…初日から出場したのですが、3敗してしまい、チームの皆さんに悪いと思いました。この経験を生かしてこれからもがんばりたいと思います。シングルス3勝2敗、ダブルス1勝1敗。

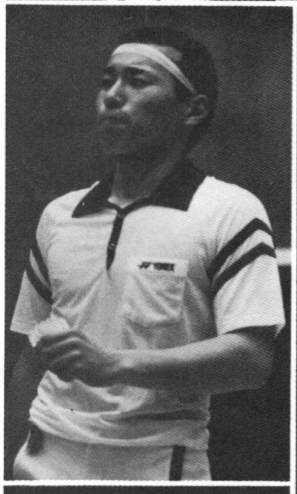
高鴨芳香（日体大・土佐女子高出身）…応援が高校と違い迫力があった。最初は少しアガってしまいましたが、後半は自分のゲームができました。試合のメンバーにはいり、出場試合には勝つようにがんばります。ダブルス2勝、シングルス1勝。

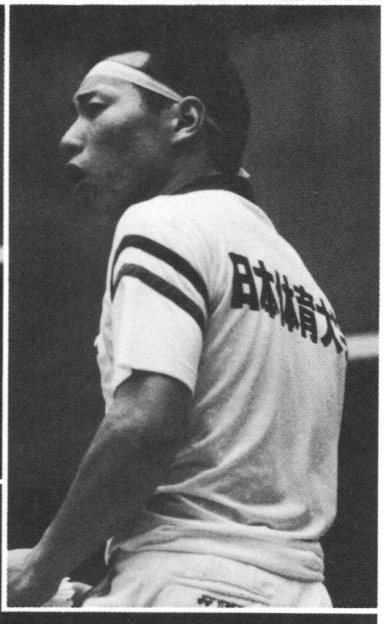


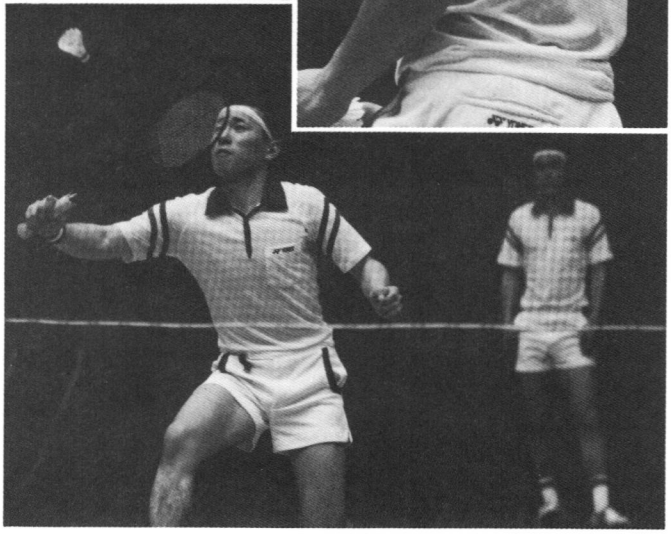
大学のカベは厚かった……朝香

2年連続インターハイ・チャンピオンも大学では新人、ハチマキをしめて一球入魂の心意気●権藤









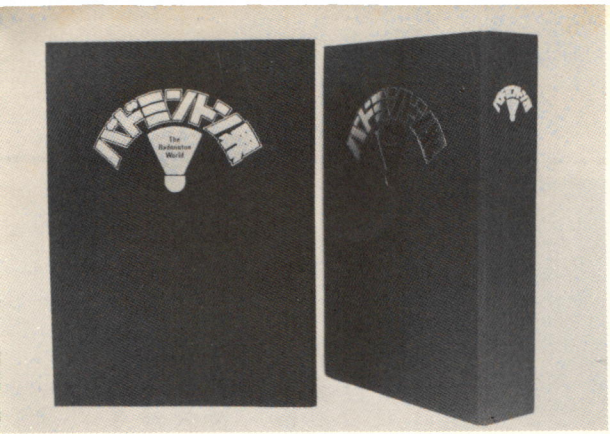
原田純子（日体大・園田学園出身）…応援がものすごいので、最初はあせってしまいました。大学生のプレーは技巧がすぐれていると思いますが、体力をつけて正攻法の試合をしたい。シングルス2勝。

大野真裕美（日女体大・帝塚山出身）…あまりアガリませんでしたが、リーグ戦の迫力にはびっくりしました。今回は思ったよりも楽に勝てましたが、どんな相手でも自分の力をフルに発揮して勝っていきたいと思っています。シングルス1勝。

広川優子（青学大・新潟中央出身）…高校とは迫力が違い、応援と選手が一体になっていると思いました。大学での最初ということで、すごくアガってしまいました。自分がダブルス・プレーヤーなので、とくにダブルスに重点をおき、ダブルスをやることでシングルスも強くなりたい。そして、なんとか4位を脱する一戦力となりたい。ダブルス2勝。

染谷瑞穂（大妻大・中央学院出身）…スピードが高校とは全然違う。他のメンバーが来年は全部卒業してしまうので、自分もインターハイに出場していないが、他の大学の選手に負けないように練習してゆきたい。ダブルス1勝4敗。シングルス2敗。

▼大学での最初のシーズンのため、満足のいかない結果に終わった選手が多いとは思いますが、一日も早く大学のプレーに慣れ、新風を吹き込んでほしいと思います。期待しています!!



バドミントン界専用合本バインダーをどうぞ

穴あけ不要
ノリも使わず
かんたんに
長期間
BINDER B.W
保存できる

バドミントン界は、1969年の創刊以来10年を経過しました。その間には石油ショックによる紙不足や、インフレによるコストのアップなどいろいろ苦しいこともありました。

しかし、読者の皆様の力強いバックアップによって、さらに20年、30年を目ざして編集部一同がんばっていきます。

本誌は毎月発行ごとに保存しておけば、バドミントンの百科辞典となるものです。そのために本誌1年分12冊を、穴をあけたり、ノリを使ったりすることなく、簡単に、しかも長い年月にわたって保存しておくことのできる〝専用合本バインダー〟を用意してあります。

デザインは写真のとおりですが、表紙は黒色特殊レザーに、タイトルを銀パクで押したものです。とじ込み用クリップも本誌をキズつけないように丸味をつけて、扱いやすくしてあります。

専用合本バインダーは1冊定価500円ですので、ご希望の方は下記の送料を加えて、本誌巻末とじ込みの振替用紙に必要事項を明記のうえ、お近くの郵便局からお申し込みください。〈まもなく定価改定になります。お早目にどうぞ!!〉

〔送料：1冊＝300円、3冊まで600円、4冊以上すべて700円です〕

バドミントン界編集部



●YOKOHAMA ☎(5F)045-651-2020 (4F)662-7133
●SHIBUYA ☎03-400-7390
●IKEBUKURO ☎03-988-0215
●KICHIJOZI ☎0422-21-7890
●FUJISAWA ☎0466-26-2552

ラケットショップ元町 ®

打ちどき、買いどき、当たりどき。いいもの揃った、ゴーセンの100日。

いま、バドミントンラケットには…



●バドミントンラケット
カーボンスラッグフェスト・RB-85、RB-80
グラボン707／プロケネックス302

Tシャツまたはミニバッグがついてくる！
同じラケットの当たるWプレゼントもあります。

●グリップ包装部のGOSENシールを送ればキャンペーン終了後抽選で100名に同じラケットがもう1本ダブルプレゼント。

いま、ガットには…

●バドミントン用ガット
ウインテックス・ワイヤー／ウインテックス／ウインテックス・カーボン／ハイ・オー・シープ／ハイ・シープ・スーパーゴールド／ハイ・シープ・スーパー／ハイ・シープ・デラックス／ハイ・シープ



抽せんでTシャツまたはミニバッグが当たる！

●ガットのパッケージについている GOSEN マークを切り取り送れば、抽せんで毎月1000名にTシャツ、毎月500名にミニバッグが当たります。

いま、シャトルには…



●シャトルコック
スワニー・ゴールド
スワニー・シルバー
スワニー・グリーン
スワニー・レッド

●ナイロンシャトル
RSLコンピートターニー
RSLコンピート
RSLビクター
RSLグラージュ

抽せんでシャトルが当たる！

●シャトルのパッケージについている GOSEN シールを送れば抽せんで毎月50名にそれぞれ3ダースのシャトルが当たります。



Tシャツ
ミニバッグ
シャトル
ラケット

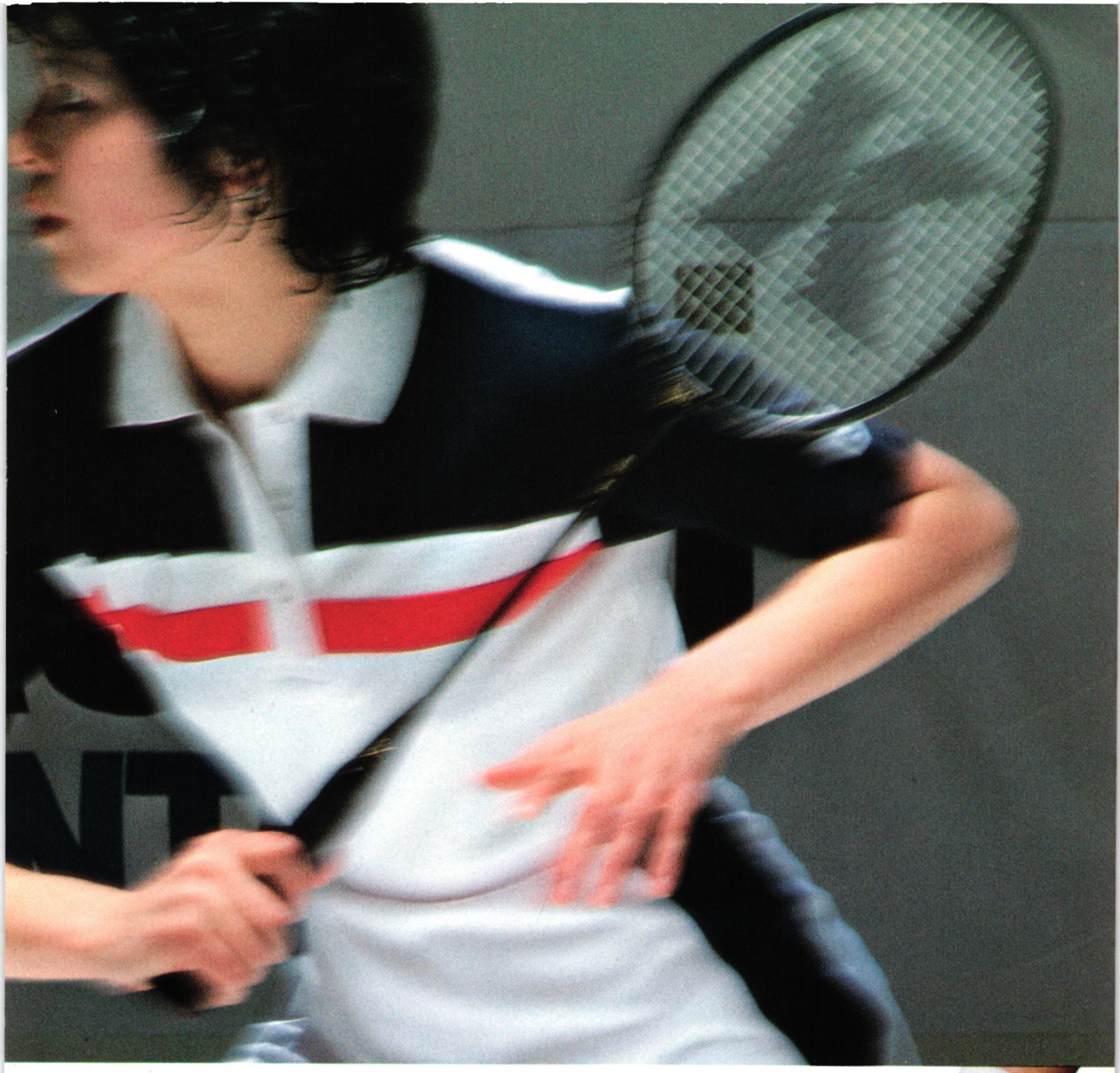
●応募は——封書又は店頭の応募はがきに GOSEN マークあるいはシールを貼り、住所・氏名・年令・職業（学校名）・所属クラブ名・お買い上げ商品名・お買い上げ店名を明記して〒540 大阪市東区豊後町4 株式会社**ゴーセン**スポーツ用品部キャンペーン係までお送りください。



プレーヤーの磨かれた技を、確実にシャトルに伝えるゴーセンのガット＆ラケット。しなやかな反発力とシャープな打球感を生むガット。20世紀、最高の素材、カーボンを徹底的に生かして高反発、高弾性を同時に実現したラケット。その絶妙のコンビネーションが、一人ひとりのプレーヤーの持ち味を、素直に引き出してくれる。今、個性的な魅力のガット・ラケット・シャトルを揃えて、ジョイフルなキャンペーンを実施中。狙えるぞ、8月8日まで。このチャンスに、自分の腕をいっそう光らせろ!

GOSEN

株式会社 ゴーセン
本　　社 ● 〒540 大阪市東区豊後町4 ☎ (06)942-5816代
東京支店 ● 〒111 東京都台東区蔵前4-14-2 ☎ (03)862-6576代
福岡営業所 ● 〒810 福岡市中央区薬院1-4-8 ☎ (092)712-5247代
北陸営業所 ● 〒921 石川県金沢市横川7-22 ☎ (0762)47-0200代





グラファイトシリーズ

エイトシックス　B-86
グラファイトシャフト・グラファイトフレーム／黒(ケース付)
フレーム価格 13,000円

エイトツウ　B-82　フレーム価格 9,000円

エイティ　B-80　フレーム価格 8,500円

kawasaki
河崎ラケット工業株式会社



カワサキ アドバイザリー プロ スタッフ　相沢マチ子

いま世界に拡がる新しい打球サウンド

みがきぬかれた高度のテクニックと、時速250kmのスピードを競う世界のビッグトーナメント。白熱のコートで、続々と栄冠を勝ちとるエイトシックス。
トッププレーヤー絶賛の軽さと、強じんさ。そして、最新の打球サウンドを、あなたも体験してください。



新郎にしてはちょっと飲み過ぎ？

中井クン挙式



今日だけは（？）スカッとしてます



法大ＯＢによる校歌の合唱



ヨッ、ジュリー！



高校・大学を通じての先輩、
かつての名プレーヤー滝野氏



手が震えてなかなか灯りません



ほころびっぱなしのこの表情

"日本晴れ"

中井基夫選手（河崎ラケット）が長～い春（？）に別れを告げてついにゴールイン。

5月3日、奈良県西大寺パーク・ホテルには、新郎の恩師でもあり媒酌人の谷口 章（正強高監督）先生ご夫妻をはじめ、法大ＯＢ、バドミントン関係者がつめかけ、新婦玲子さんも思わずホロリとする場面もあるなど、和気あいあいの中にも厳粛なムードもチョッピリの素晴らしい披露宴となりました。



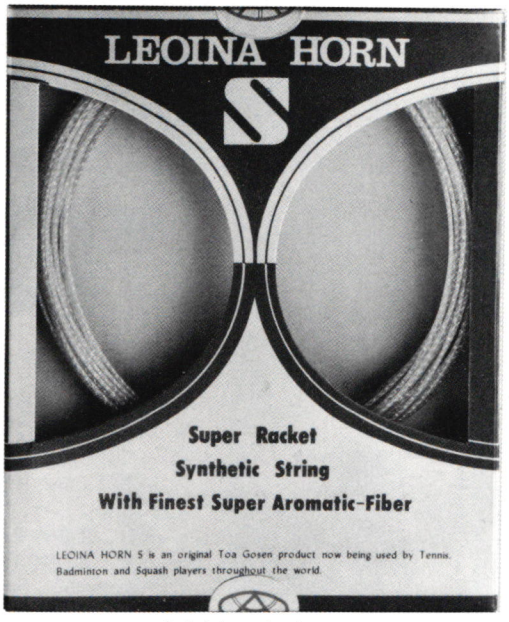


俺たちゃ食い気だ（左から）宮森、富田、仲尾、川上、酒井クン

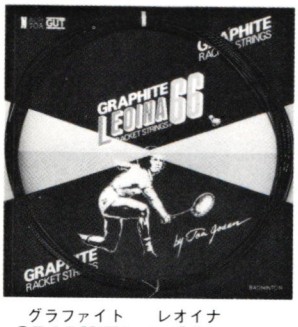


RACKET BADMINTON STRINGS

世界のトーアが贈る
バドミントンガットシリーズ



レオイナ　ホーン
LEOINA HORN S



グラファイト　レオイナ
GRAPHITE LEOINA 66



レオイナ　シープ
LEOINA SHEEP 66



トーア　ストリングス
TOA-STRINGS SSW



トーア　ストリングス
TOA-STRINGS SSW

東亜合繊株式会社

〒658 神戸市東灘区本山中町4丁目7番5号
電話 神戸 078 (441) 2001(代)～5番

■出版案内

バドミントン界編集部

お申込みは巻末とじ込みの振替用紙で、お近くの郵便局からどうぞ

スターティング・バドミントン

バドミントン史上最強の天才女子プレーヤーが、その体験をもとに、初心者・中級者向けにわかりやすく、具体的に解説した入門書の決定版――!!

★著者紹介★

ジュディ・ハッシュマン（Judy Hashman）は、アメリカを代表して20年間も第一線で活躍したJ・F・デブリンの娘として生まれる。全英選手権において、シングルス優勝10回、ダブルス優勝7回をとげている。また、アメリカ代表選手として14年間活躍、全米オープンでは単複にそれぞれ12回も優勝している。



これから始める人へ

ジュディ・ハッシュマン

後藤忠弘訳

すぐに役立つ決定版!!

好評発売中!!

指導者のハンドブック

B5変形判（182ミリ×205ミリ）

定価1200円（送料160円）

〈本書の内容〉

1　ラケットを持つ前に

バドミントンは楽しい／投げる力が基本／さあ、コートに出よう ほか

2　ストローク入門

ラケットの握り方／バックハンドのグリップ／スナップを十分にきかせる／ラケットの振り方／バックスイング／フォワード・スイング／フットワーク／ストロークを身につけるための練習／ネットプレーのための練習 ほか

3　クリアーとドロップ

クリアー／オーバーヘッドの場合／アンダーアームの場合／ドロップ・ショット ほか

4　サービスの基本と上達法

ハイ・サービス／ハイ・サービスのテクニック／ショート・サービス／打点は高く、フライトは低く／その他のサービス ほか

5　バックハンドを身につける

アンダー・バックハンド・ストローク／ハイ・バックハンド・ストローク／ハイ・バックハンドのコツ／バックハンドを練習する時のポイント ほか

6　ウェアと用具

用具の四原則／シューズ／上着／ラケット ほか

7　ネバー・ギブアップ

準備にベストを尽くす／自分が苦しい時は相手も苦しい／「もし……すれば」は禁物／目に見えない敵に勝つ／いくつもの練習を組み合わせる ほか

8　集中力と精神力

〝勝つ〟信念が勝利をよぶ／チャンスのくるまで粘りつづける／目標をしっかり持つ／〝読み〟のできるプレーヤーに／未知に挑戦する喜び ほか

9　コンディションの調整

うまくなるための要素／ランジングの練習／実力あるのみ／スタミナのもとは食事 ほか

10　パターン練習

練習は試合以上のものを／精神のスタミナを／ハッシュマン式パターン練習／半面練習 ほか

11　基本的な戦術

シングルスの戦術／サービスに安定性を／高度なことはやらなくてよい／タテにゆさぶる／ダブルスの戦術／一にも二にも攻撃／苦しくても〝考えた配球〟を ほか

★日本の実情に合わせて椙野尾昌一・悦子夫妻がワン・ポイント・アドバイス!!

★連続写真；ルディ・ハルトノ、リム・スイ・キン、パデュコーン・プラカシュ、スヴェン・プリら7フォームを収録して、さらにわかりやすくなっています!!

大学リーグ戦 いま●むかし
チームはなんと60倍◆
プログラムもぐっと楽しくなりました

関東大学リーグ戦は、昭和22年の秋に第1回が開かれました。その頃はまだ戦後の混乱期がようやく一段落した時期で、わずか3校で始めたものでした。

その後、慶応時代、立教時代、中央時代といった歴史を通じ、現在では男子が87加盟、女子が91加盟という盛況です。

しかし、このように大きく育ったのは、ここ10年余りのことであり、昭和44年の春季リーグは、男子が7部42加盟、女子はずっと少なく5部29加盟といった状況でした。

昭和44年というと学園紛争が各地で燃えさかった時期でした。プログラムも現在の90ページ余にくらべ、ちょうど半分の45ページでした。それでも学校紹介は1ページに2校というぜいたくぶりで、現在の1ページ3校よりもくわしいものでした。

この昭和45年には目黒区体育館を使用していましたが、43年までは、神田一ツ橋の国立競技場神田体育館を使用していました。ずっと国民体育館と呼ばれ、オールドファンには一種独特のひびきをもったところでした。

コートわずか4面。スタンドも仮設のはしご段で、観客は50人も集まれば〝熱気あふれる〟という様子でした。

応援も最近のあの〝体育館をゆるがすもの〟とは比べることができないくらい、こじんまりしたものでした。声援と拍手が中心で、いまのように声を合わせ、コート際まで迫るといった情景は見られませんでした。

また、プログラムでの自校紹介も、「全力を尽くして伝統を守る」といった調子のものが多く、最近のものとは趣きがだいぶ違います。

そのよしあしは見る人によって大きく意見が分かれると思いますので、ここでは、いかに違うかを皆さんにご紹介しましょう。

◆昭和44年春季プログラムから

◇中央大学（男子1部1位）

「レギュラーが大量に卒業して、苦しいリーグ戦となることは目に見えて判っている。それが一年生を土台として、全員の自覚を生み、春季強化合宿、毎日の練習に〝リーグ戦優勝〟を合言葉に前向きの姿勢で〝これでいいのだ〟ということなく励んできました。常に人より多くやるという自覚が自信に変り、一戦一戦全力でぶち当っていくつもりである」

◇早稲田大学（男子1部5位）

「創立18年を迎える我部でありながら、いまだにAクラス入りした事がない。早稲田の名のもと優勝を目ざし、又その基礎を造る為にも、新たな誕生のつもりで、今期に期する事大である。各校とも強力な選手を擁する反面選手層が薄くなっているのでAクラス入りのチャンスだと全員が意欲を燃やしているし、一ヶ月間のトレーニング、二度の合宿と着実に力をつけている。その成果は必ず今期リーグ戦において現れるだろう」

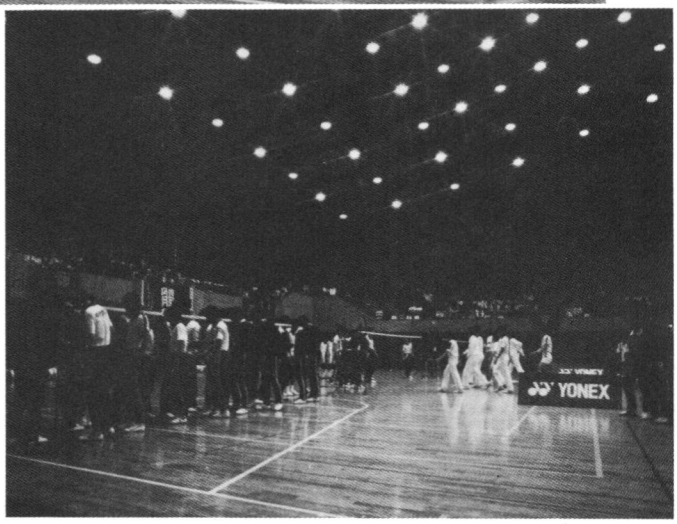
◇青山学院大学（女子1部1位）

「Fresh manを数多く迎え総勢25名という大世帯、それも一部には珍しく一般がレギュラーの2倍という変り種。試合の応援にはことかかず、レギュラーは一般の期待にこたえるべく、一試合一試合大切に、又一般も早くレギュラーに追いつける日を夢みて、日夜練習に励んでおります」

◆昭和55年春季プログラムから



昭和41年の春季リーグ戦（神田体育館）
日女体大（手前）対日体大、ウエアも変わりました



広いフロアにどっと選手が飛び出す（板橋体育館）

◇日本大学（男子1部4位）

「今季は、声高らかに〝優勝〟を言わせていただくべく、チショウ稲垣選手をはじめ、総勢20数名一丸となり春季リーグ戦にのぞむ次第であります。〝皆様、昨年までの日本大学とはちょっと違いますゾ〟まずは御挨拶まで」

◇大妻女子大学（女子1部5位）

「私達、おおつま女子大学バドミントン部は、毎年、マンネリとは思いながらも、やはり全員串だんご、いや、肉だんごになりはてても一部残留にしがみつきたい！　ただそれだけです。たとえ、他大学にけとばされようとも、いじめられようとも、ひたすらしがみつくだけです。皆々様のあたたかい御支援をよろしくおねがいしまーす」



スタンドも熱気があふれる今のリーグ戦

今季でも、男女とも上位校は「優勝をめざしてがんばる」調の抱負です。ただ2部以下となるともうほとんどが、いかにしてマネジャーの文才を発揮するかといった調子のものです。〝怒っちゃやあョ〟〝バイマンナン〟といったテレビからのネタも登場しており、読んで楽しいのは、まぎれもない事実です。これも時代の流れでしょう。今後10年、さらに30年でどんな変化が起きるのか楽しみです。

JOIN USアンケート

いますぐ入会できる

全国30クラブ

初心者から中級・上級者まで

ご協力ありがとうございました

〝バドミントンを楽しみたいが、どこに行けばできるのか、どんな人たちがやっているのか……など、わからないことが多い〟

こういう人々のために、読者の皆さんに本誌3月号で〝JOIN USアンケート〟を実施しました。

おかげさまで、多くの回答をいただくことができました。

以下にご紹介しますので、入会ご希望の方は、それぞれの代表者に往復ハガキでお申し込みください。そのさい、〝バドミントン界で見た〟ことと、連絡先の電話も明記してください。

◆JOIN USアンケート

(1)クラブ・サークル名
(2)代表者名・連絡先住所
(3)練習会場
(4)練習日・時間
(5)クラブ・サークルの技術レベルと対象
(6)新規に入会できるかどうか
(7)入会金・会費
(8)その他知らせたいこと

1 (1)本吉バドミントン同好会
(2)金野健一・宮城県本吉郡本吉町津谷松岡64
(3)本吉町大谷小学校体育館
(4)月曜、木曜　午後7時30分～9時30分
(5)初心者程度
(6)入会できます
(7)入会金＝ナシ　会費＝月500円
(8)ただいま会員募集中

2 (1)喜多方バドミントン・クラブ（KBC）
(2)関口　明・喜多方市字花園198
(3)喜多方勤労青少体育センター
(4)土曜日午後
(5)初級、中級、上級いずれもできます
(6)入会歓迎、老若男女を問いませんが、現在のところ、中学生以上の人
(7)入会金＝1000円　会費＝月500円

3 (1)東和バドミントン・クラブ
(2)五十嵐誠二・福島県安達郡東和町針道字町8・東和町公民館内
(3)安達東高校針道校舎体育館
(4)毎週水曜、土曜　午後7時～9時
(5)レベルは中級程度　対象者はだれでも可
(6)いつでも入会できる
(7)入会金＝ナシ　会費＝学生は月500円　社会人は月600円
(8)美男、美女がいっぱいいます

4 (1)東（ひがし）バドミントン・クラブ
(2)臼井俊夫・宇都宮市千波町16―10
(3)宇都宮市立東小学校体育館
(4)毎週水曜日　午後7時～9時
(5)高校バドミントン部卒者および初・中級者程度
市民選手権（団体・個人）、市民体育祭を開催
(6)多少は入会できます
(7)入会金＝ナシ　会費＝月500円
(8)地区単位を基本にしていて、男女半々ぐらいの人数（全部で20名くらい）です

5 (1)飛翔クラブ
(2)中根すい・茨城県稲敷郡阿見町学校区南
(3)日曜　午後7時～9時

(4)初心者および中級の女子
(5)入会できます
(6)入会金＝1000円　会費＝月500円

⑥(1)富士見バドミントン・クラブ
(2)笠間重信・飯能市中居105―4
(3)富士見小学校体育館
(4)毎週水曜　午後7時～9時
(5)バドミントン教室修了者の集まり。発足は一昨年の7月7日
対象は初心者ですが、指導してくださる方ならなお歓迎です
(6)新規入会歓迎です
(7)年会費＝2000円（ただしスポーツ傷害保険もこの中に含まれています）
(8)会員は全部で30名程度ですが、練習に常時出てくる人は10名程度です。また練習会場はコートが3面とれますので、新規入会の人もすぐにコートに入って練習できます。男女の比率は6対4くらいでやや男子が多いようです。平均年齢は28歳で、とくに若い人の入会を希望します

⑦(1)入間野バドミントン同好会
(2)横山明雄・狭山市水野570―59
(3)狭山市立南小学校体育館
(4)毎週木曜　午後8時～10時
(5)県ママさん大会で、昨年ベスト8、本年ブロック別優勝者がいます
(6)老若男女を問わず入会できます
(7)入会金＝1000円　会費＝月500円
(8)若い力とママさんで、進んでトーナメントに出場したい方を求めています

⑧(1)あじさいバドミントン・クラブ（家庭婦人）
(2)岡本咲子・習志野市袖ヶ浦3323-305
(3)習志野市袖ヶ浦体育館
(4)水曜、金曜　午後1時～4時　コーチ付
(5)初級から上級まで―市のバドミントン教室修了者）
(6)いま部員が少ないので、大募集中
(7)入会金＝1000円　会費＝2000円
(8)金曜日は、早大生のコーチが親切ていねいに、一人一人の長所を伸ばした指導を行ない、〝チームワーク〟を目標に楽しい中にもきびしい練習を重ねています

⑨(1)東京シャトル・クラブ（クラブ歴10年）
(2)須藤　央・千葉市磯辺1―39
(3)千駄ヶ谷東京体育館
(4)火曜午後5時～9時　日曜午前9時～12時　月平均7回
(5)技術レベルは中程度、会員の経験年数2～14年
(6)10～15名程度入会できます（現在の会員数は82名）
(7)入会金＝2500円　会員＝月1250円
(8)クラブのモットー「羽根を追い、共に汗を流す」を第一としています。初心者の養成はしておりません

⑩(1)バード・バドミントン・クラブ
(2)大野文明・東京都北区田端新町3-15-16
(3)おもに目黒区立第二中学校
(4)毎週火曜　午後6時30分～9時30分
たまに日曜も
(5)初心者から上級者まですべてOK
(6)入会できます
(7)入会金＝500円　会費＝月1000円
ただし学生は800円
(8)新体連都バドミントン協議会加盟団体
おもに社会人が多く、18歳から30代の人までさまざまです

⑪(1)水鳥会（みずとりかい）
(2)小柳雅夫・品川区西大井4―18―4
(3)旗の台文化センター（品川区）
(4)毎週水曜　午後5時30分～8時30分
(5)初心者がほとんどで働きながら（勤労者対象）です
(6)新規に入会できます。大歓迎!!
(7)入会金＝ナシ　会費＝1000円
(8)毎週の練習のほか、合宿・キャンプなどレクリエーションをまじえて、会の融和をはかっています

⑫(1)東永山バドミントン同好会
(2)鈴木隆喜氏　連絡先は清水　昭・多摩市永山2―3―4―702
(3)市立東永山小学校体育館
(4)毎週日曜　午後1時～5時（ただし第三土曜日は午後1時～4時30分）
(5)中級の下で、中学生から社会人、家庭婦人まで
(6)無制限に何人でもというわけにはいきませんが、若い人なら男女を問わず、4～5人は可能です
(7)入会金＝ナシ　会費＝1000円
(8)多摩市に在住・在勤・在学の人なら、だれでも市内の各クラブに入れます

⑬(1)ないすいんクラブ
(2)月山清志・埼玉県鶴瀬東2―18―31くぼた荘6号
(3)豊島区清和小学校
(4)毎週火曜　午後6時～8時30分または9時まで
(5)学生の時からやっている人と、社会人になって始めた人が半々くらい。年齢・性別・経験の有無は問いません
(6)いつでも入会できますのでどうぞ
(7)入会金＝ナシ　会費＝月1000円
(8)会費は後払いで、1か月の間1度も来れなかった時は、その月の会費は免除されます。ただし1度でも来た月は、1000円払うことになっています

⑭(1)国分寺バドミントン・クラブ
(2)福田篤泰（会長）、松野良一（副会長）連絡先は小坂吟司・八王子市大楽寺町583
(3)国分寺勤労福祉会館
(4)毎週水曜　午後6時～9時
(5)初心者から上級者まで
(6)新規入会可能です
(7)入会金＝ナシ　会費＝3か月2000円
(8)登録会員男子56人、女子34人
常時出席者は男子約20名、女子約10名
創立9年目、年間2回の会宿実施、そのほかにレクリエーション活動あり

⑮(1)綾南バドミントン・クラブ
(2)上杉光芳先生
連絡先は宮下順子・綾瀬市綾西1-7-1
(3)綾瀬市立綾南小学校体育館
(4)毎週日曜　午後1時～5時
(5)中学生および社会人
(6)入会できます

(7)入会金＝ナシ　会費＝月400円
(8)現在会員数30名、うち中学生2名

16 (1)三条中央青年会
(2)田辺修一郎・三条市西本成寺1―20―1
(3)三条小学校体育館、条南小学校体育館
(4)月曜、水曜　午後7時～9時30分
(5)C～Bクラス　初心者
(6)入会できます
(7)入会金＝ナシ　会費＝男子1000円
　女子無料
(8)体育館2コートにより、10～15名入会できます

17 (1)十日町市役所バドミントン部
(2)太田正義（部長）
　連絡先は庭野哲夫・新潟県十日町市巳甲24
(3)(4)毎週火曜　午後6時～8時＝十日町中学校体育館、毎週木曜　午後7時30分～9時30分＝十日町市民体育館
(5)十日町市内個人戦男子単1～3位独占中、女子複3位、男子複1、3位
(6)市役所職員ならば入部できます
(7)入会金＝ナシ　会費＝年4000円
(8)今年度、十日町市バドミントン協会として日本協会に加盟

18 (1)十日町市バドミントン協会
(2)越村　騰（会長）
　連絡先は庭野哲夫・十日町市巳甲24
(3)十日町市民体育館
(4)火曜　午後5時30分～7時30分
　木曜　午後7時30分～9時30分
　第一、第四、第水曜　午後7時30分～9時30分
(5)魚沼他方の二市三郡バドミントン大会で選抜Aチームが昭和54年度優勝
(6)十日町市民および市内に勤務の人ならばどなたでも入会できます。
(7)入会金＝ナシ　協会費＝年1000円
(8)レクリエーション・バドミントンの指導方法に悩んでいます。バト人口200人協会員83人

19 (1)十日町バドミントン・クラブ
(2)庭野茂樹（部長）
　連絡先は庭野啓夫・十日町市巳甲24
(3)十日町市民体育館
(4)毎週木曜日　午後7時30分～9時30分
(5)初心者と家庭婦人を対象に今年結成
(6)十日町市民および市内に勤務の人ならばどなたでも入会できます
(7)入会金＝ナシ　会費＝年3～4000円の予定です
(8)昼休みの遊びから、バドミントンのプレーを楽しむことへ、を目的に結成しました。しかし、競技を目ざす若者には、きびしく全国をねらう指導をします。初心者・家庭婦人の方々は、皆さんの都合と考え方を尊重して、練習の便宜を図っていますが、なかなか入会してくれません。レクリエーションのままでいいという方も、やはりクリアーを飛ばし、スマッシュを打てるようになってほしいと思っています。きっと5年後には軌道に乗れると思います

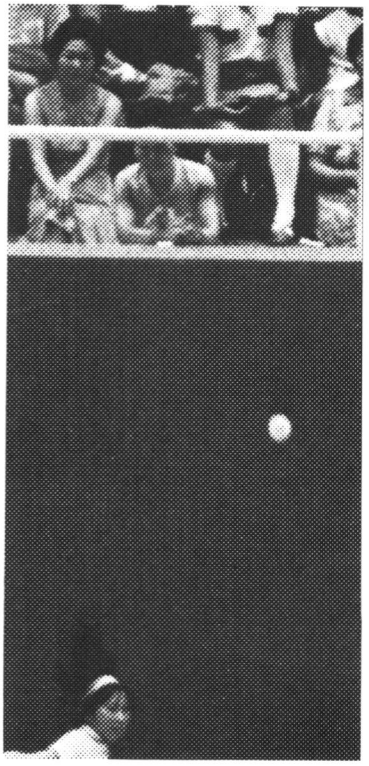
20 (1)掛川バドミントン同好会
(2)加茂弘美・掛川市掛川1128―22
(3)掛川文化センター大ホール
(4)毎週火曜、土曜　午前9時～12時
(5)初心者、経験者は問いませんが、今のレベルは初級程度、おもに家庭婦人
(6)入会大歓迎です
(7)入会金＝ナシ　会費＝500円
(8)中山紀子さんの実家近くですので、帰省の折には、中山さんが練習にいらしてくださいます

21 (1)シャトルコックス
(2)水津勢都子・大府市梶田町2―24
(3)大府体育センター
(4)毎週金曜　午前9時～12時
(5)初心者から中級者　家庭婦人のみ
(6)クラブ員は現在14名ですが、新人を募集中です（初心者歓迎）
(7)入会金＝ナシ　会費＝月300円
(8)大府市唯一の家庭婦人だけの独立したクラブです。健康と美容とストレス解消にとってもよいバドミントンを一緒にやりませんか?

22 (1)春日井チェリー
(2)稲田詩子・春日井市廻間町朝ヶ洞943―3
(3)春日井市勤労福祉会館
(4)毎週木曜　午後0時～3時
(5)県クラブ対抗1部3位　県家庭婦人1部3位、4部優勝　今年は中部日本をめざす



週に一度でも気持のよい汗を流したいものです


ママさんもがんばっています

しています
(6)現在3時間、コート4面使用　30名の部員できゅうくつですが、経験者なら歓迎です
(7)入会金＝1000円　会費＝1000円

23 (1)各務原市バドミントン・クラブ（市バドミントン協会）
(2)浅野　勇・各務原市那加吾妻町・市バドミントン・クラブ
(3)鵜沼第二小学校体育館、那加中学校体育館
(4)火曜、土曜、日曜　午後7時～9時
(5)技術のレベルは、初心者から上級者（過去に国体、インターハイ、インカレ等の全国大会級の試合に出場した人々や、現在岐阜県の大会において上位に入賞する人々）まで
対象としては、初心者から経験者までどなたでも入会することができます
(6)いつでも入会歓迎
(7)入会金＝ナシ　会費＝月1000円
(8)練習日が一週間に3回ありますが、曜日によって練習会場が変わりますので注意してください。
火曜・日曜＝鵜沼第二小学校体育館
土曜＝那加中学校体育館
各務原市のバドミントン・クラブですが、市の方でなくても入会できます

24 (1)伊勢クラブ
(2)森　裕幸・伊勢市常磐町126―5あるいは松岡　信・伊勢市勢田町955―5
(3)県営体育館の別館
(4)毎週木曜　午後6時～8時
(5)バドミントンをしたい人ならだれでも参加できる。レベルとしては、初級、中級、上級と3面使用して、それぞれ入替戦等をしている。この中から上手な人が県民体育大会のメンバーとなる可能性がある
(6)いつでも入会できる。直接来館してください
(7)入会金＝ナシ　会費＝原則としてナシ
ただしシャトルは持参してほしい
(8)中・高校のクラブ員、あるいは経験者歓迎ですが、初心者の方でもすぐプレーできます。また、当市には他にも多くのクラブがありますので、技術レベルに応じたクラブを紹介します

25 (1)春日クラブ
(2)川幡洋子・春日市春日原北町2―17
(3)春日市体育館
(4)毎週水曜、木曜　午後6時～9時
土曜　午後0時～3時
(5)A＝県で3位～5位　B＝市内で4位
C＝初級
(6)いつでも入会できます
(7)入会金＝500円　会費＝一回300円
(8)日本バドミントン協会2級指導員がいます

26 (1)三橋クラブ
(2)古川憲一・福岡県山門郡三橋町垂見856―5
(3)三橋中体育館
(4)毎週月曜、水曜、金曜　午後7時～9時30分
(5)県大会出場レベル程度、社会人中心
(6)いつでも入会できます
(7)社会人月2000円　学生月1000円

27 (1)三池地区バドミントン愛好会
(2)光田道雄・大牟田市三池2―9
(3)三池小学校体育館
(4)毎週水曜、土曜　午後7時～9時
(5)全員初心者で会発足以来まだ8ヵ月ですので初級レベル
(6)三池地区の方ならどなたでも入会できます
(7)入会金＝1000円　会費＝月700円
(8)現在会員数は30名ほどで家庭婦人が中心

28 (1)ファミリーバード
(2)秋山治明・北九州市小倉北区中井5―8―16―105
(3)市立小倉南体育館ほか
(4)火曜、水曜、土曜　午後6時30分～9時
(5)市A級、対象はすべての階層　初心者、経験者、老若男女を問わず
(6)だれでもいつでも入会できます
(7)入会金＝1000円　会費＝月1500円　ほかにボーナス月に1000円
(8)強くなることを目的としていますが、楽しい社会人のクラブです。バドミントンをレクリエーションとして考える人は一応断わっております。上手でも下手でも練習熱心で誠実な人の入会を希望しています

29 (1)八代バドミントン・クラブ
(2)杉野嘉輝氏
連絡先は榎田和寿・八代市松江城町　熊本県八代事務所内産業振興室
(3)八代小学校
(4)月曜、水曜土曜　午後6時～8時
(5)初心者から上級者まで
(6)入会できます
(7)入会金＝500円　会費＝月2000円（男性）月1000円（女性）

〔ご回答いただいた方々の中から抽選で10名の皆様にプリント入り、特製ウェアをお送りいたしました。どうぞ、ご愛用ください！〕

オープン時代2年目へ

選手はほぼ〝満足〟これからは？

オープン化から6か月が過ぎて

IBFオープン・バドミントン委員会委員長 クレイグ・リーディ

六か月と言えば何事であれ熟するには短かすぎる。しかし、オープン・バドミントンの誕生はかなりスムーズな経過をたどり、今皆が知りたいのは、しっかりとした足どりで歩き出しているが、よたよたしたり、とまどったりしていないかということだろう。大いにうまくいったものもある。誤りや気のもめることもあった。

周知のとおり、ジャカルタのIBF総会で新しいアマチュア規定や競技規定が圧倒的多数で採択された。現規定改正の案文は広く配付されていたにもかかわらず、この総会での採択と実施に十分に対応していた各国内機関は少ない。それに、多くのプレーヤーたちからの要求があったにもかかわらず、彼らはおおむね、この規定がうまくいくかどうかには懸念がある。その結果、選手の「認定」に関しては総会後何か月かは何事も起らなかった。世界で第一号の認定選手はスコットランドのジョアンナ・フロックハートだった。

イギリスで開かれたはじめてのオープン競技会、フレンズ・プロビデント・マスターズは、ユニークな会場アルバート・ホールで開催された。テレビ・カメラが並び、おだやかな秋の日和に何千人もの観客がつめかけた。足りないものは、インドネシアのトップ・プレーヤーたちの姿、決意を固めて認定をうけた選手の数だった。

シングルスの勝者リーン・コーペンもプラカシュ・パデュコーンもアマチュアだった。規定にのっとって、賞金はデンマークとインドのバドミントン協会に送られた。このあとリーンは認定選手となったが、彼女の不決断は高くついた。しかし、この大会は賞金の額も少なからぬものであり、オープン・バドミントンはそれにふさわしい、すばらしいはなむけを贈られたことになる。

マスターズの会期中、イングランド、デンマークなど主要各国の代表は非公式に集まりオープンによって生じた種々の問題の検討が行われた。ある程度問題はあるとしても、アルバートホールでの例は、トーナメントに世界のトップ・プレーヤーたちが多勢集まれば、この新しいシステムがうまくいくことを実証した。賞金額もスターの顔ぶれも参加者数もずっと小規模な場合はどうだろうかが大いに関心のあるところだ。ベル・スコッチ・ウイスキー選手権が十月に開かれ、最終日には前年をはるかにしのぐ観客が動員されたと報じられた。希望がふくらむ。

次の試金石はデンマークのランダース・オープン。リム・スイ・キンを欠いたがインドネシアからも参加があった。デンマークは、新しいアマチュア規定をめぐって、国内のあらゆるスポーツに発言権の強いデンマーク・スポーツ連盟の厳しいアマチュアリズムの壁があった。

しかし、国内のオープン化委員会の努力により、選手、協会連盟ともに満足すべき解決をみた。この大会の結果は成功だった。競技水準は高く、収支は申し分なく、テレビの放映も多かった。

一九八〇年に入って、まず残念だったのは、コペンハーゲン杯に日本とインドネシアが招請を断ったことだった。賞金をほぼ半額にして開催された。もう一つの失望は今年オランダ国際選手権の中止である。

ヨーロッパでシーズンのクライマックスを迎える時に当って大いに関心を寄せているのは、デンマーク・オープン、全英、スウェーデン・オープンに、賞金がどういう影響を与えるかである。オープン試合の承認期限をIBFは4月30日まで延長したので、申請はこれからも多くあると期待される。

結局、オープン・バドミントンは成功した。すでにこの新時

代に関与した国の判決はイエスであろうと思う。また、ほかの国々でも、よきにつけ悪しきにつけ、何らかの副産物があったのではないかと知りたく思っている。（全英プロから要訳）

シリーズをふりかえって デリク・タルボット

オープン・バドミントンの初めてのシーズンが終ろうとしている。うまくいったことは？失敗は？　これからは？

トーマス・キールストロム

「オープン試合に参加できて楽しかった。世界各地のグランプリ・サーキットで、決勝は毎年別の国でやるというようになるといいね。問題は、参加選手の国の規則がそれぞれ違っていることだ。例えばテレビ広告の規則などイギリスではその契約を履行できないというヨーロッパの選手もいるしね」

フレミング・デルフス

「オープン・バドミントンはデンマークでは大成功だ。ずいぶんバドミントンの宣伝になった。ぼくの不満は、賞金が届くまでずいぶん時間がかかるということと、英国で広告できないというのでスポンサーのごきげんがよくないということだけだね」

ノラ・ペリー

「バドミントンの宣伝と普及にずいぶん役立ったと思うの。ただ、英国やデンマークの例にならって、もっと多くの国がそれぞれトップ・クラスのオープン試合を計画してほしいわね」

ベント・フローマン

「成功した試合があったけど、どれも賞金が届くのが遅いんだな。試合の時直接受けとるべきだと思うよ。手間もはぶけるし」

ステーン・スコブガード

「デンマークじゃ大成功だ。ランダース、コペンハーゲン杯、デンマーク国際とやったし、英国もマスターズと全英があった。でもほかの国はどうだろう――全然だね。次の年には大きな行事を少なくとも一つやる国があと少しあるといいね。問題は賞金が届くのが遅いこと、それと、全英で、シャツの広告を規制されたことだ」

レイ・スティーブンス

「マスターズやランダースはまさに一歩前進の大会だ。しかし、IBFは世界的なサーキットを組織してもっと方向づけをしなくちゃいけないと思うな」

ジョン・ジョイナー（バドミントン選手協会主事）

「マスターズは大成功だった。ほかのスポンサーや主催者たちもこれで今後の計画にとりくんでいる。

一番の失望は、各管理機関がオープン・バドミントンへの理解と活用の力に欠けていたことだ。国際的な管理機関を設けて、日程や外国選手の参加、試合の質の管理をしなければいけない。そうすれば、国内競技団体もオープン・バドミントンからもっと金が入るし、観客は大いに楽しめることがわかるだろう」

このシーズン中の主要行事の成功には誰も異議はないが、完全とは程遠い。観客数は十分ではないし、一般的な演出も娯楽性が乏しい。今後の発展のために改善が必要だ。

今後の試合の増加に備えて、中心となる管理委員会を設置する時期は今だと思う。手始めにヨーロッパだけの機能的な規模で管理グループを作ることだ。そして、ヨーロッパ・サーキットをスポンサーをひきつけられるようなものにする。選手も役員も参加する委員会にして、あらゆる範囲の問題に対応できるようにすることが大事だ。

ほかのプロ・スポーツの犯した誤ちの轍を踏まぬよう、そしてオープンによって得られた金によって、トップ・プレーヤーばかりでなく、このスポーツの活力の源泉である低いレベルのプレーヤーたちもうるおうように希望する。（全英プロから）


スコブガード


キールストロム


デルフス


タルボット

昨年9月のマスターズ・オープン大会を皮切りに、オープン大会（賞金つき）が各地で開かれるようになりましたが、昨年から今年前半にかけて開かれた主な大会の賞金額は次のとおりです。

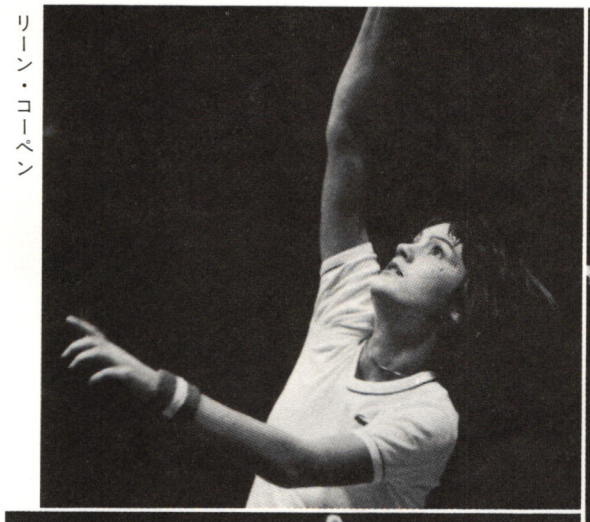
1 第1回世界オープン・バドミントン＝マスターズ大会（79年9月19日～22日、ロンドン）
男女シングルス1位＝3000ポンド、2位＝1500ポンド、3～4位＝750ポンド、5～6位＝500ポンド、7～8位＝250ポンド
男女ダブルス1位＝1500ポンド、2位＝750ポンド、3位＝400ポンド、4位＝200ポンド

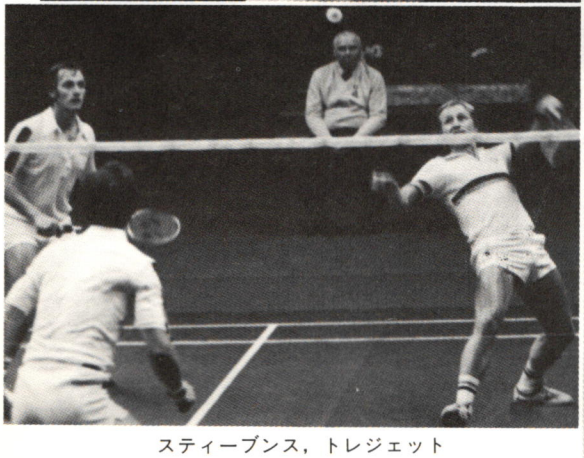
2 ランダース・オープン（79年11月9日～11日、デンマーク・ユトランド）
男女シングルス1位＝1600クローネ
賞金総額20万クローネ

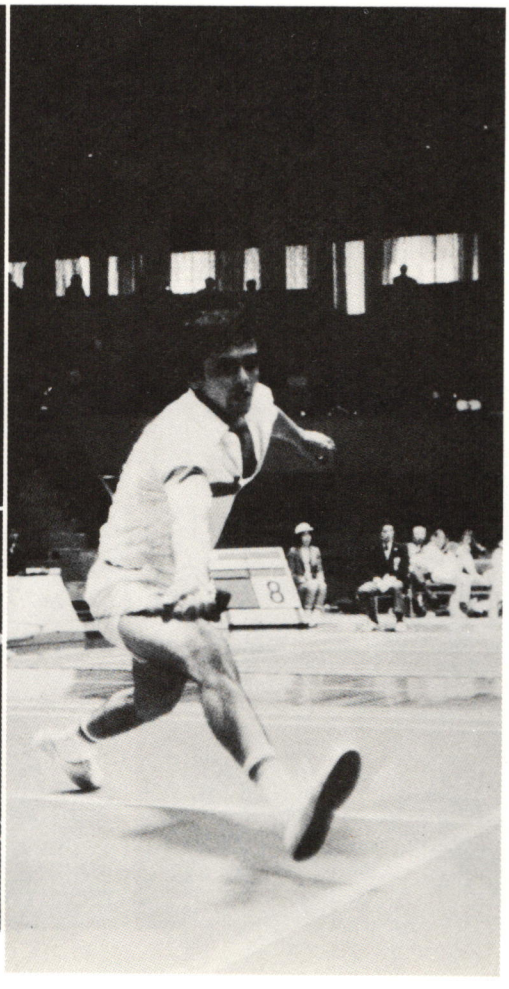
3 コペンハーゲン・カップ80（80年1月5日～8日、コペンハーゲン）
男女シングルス1位＝1500クローネ
男女ダブルス1位＝1200クローネ
賞金総額11万5000クローネ

4 デンマーク・オープン（80年3月6～9日）
男女シングルス・ダブルスともに1位＝16000クローネ、2位＝8000クローネ、3～4位＝4000クローネ、5～8位＝2000クローネ

5 全英選手権大会（80年3月19日～23日、ウェンブレー）
男子シングルス1位＝1000ポンド、2位＝500ポンド、3～4位＝200ポンド、5～8位＝100ポンド
女子シングルス1位＝750ポンド、2位＝375ポンド、3～4位＝150ポンド、5～8位＝75ポンド
男子ダブルス1位＝1000ポンド、2位＝500ポンド、3～4位＝250ポンド、5～8位＝125ポンド
女子・混合ダブルス1位＝800ポンド、2位＝400ポンド、3～4位＝200ポンド、5～8位＝100ポンド
※1ポンドは約500円、1クローネは約40円


リーン・コーペン


スティーブンス，トレジェット


プラカシュ・パデュコーン

1979年～1980年　やはり強かった〝認定プレーヤー〟

主要オープン大会順位一覧

1 第1回世界オープン＝マスターズ

◆男子シングルス
①ブラカシュ・バデュコーン②モルテン・フロスト・ハンセン③フレミング・デルフス③トーマス・キールストロム

◆女子シングルス
①リーン・コーベン②ギリアン・ギルクス③湯木博恵③ジェーン・ウエブスター

◆男子ダブルス
①トーマス・キールストロム、ベント・フローマン②レイ・スティーブンス、マイク・トレジェット③ブラカシュ・バデュコーン、銭谷欽治③フレミング・デルフス、モルテン・フロスト・ハンセン

◆女子ダブルス
①ノラ・ペリー、ジェーン・ウエブスター②米倉よし子、徳田敦子③湯木博恵、ウェンディ・カーター③リーン・コーベン、ヨーケ・バン・ビューセコム

2 ランダース・オープン

◆男子シングルス
①フレミング・デルフス②モルテン・フロスト・ハンセン③イー・スミラット③トーマス・キールストロム

◆女子シングルス
①ベラワティ・ウィハルジョ②ギリアン・ギルクス③リーン・コーベン③近藤小織

◆男子ダブルス
①フレミング・デルフス、ステーン・スコブガード②クリスチャン・ハディナタ、アディ・チャンドラ③レイ・スティーブンス、マイク・トレジェット③飯野佳孝、土田証雄

◆女子ダブルス
①ギリアン、ギルクス、ノラ・ペリー②ベラワティ・ウィハルジョ、イメルダ・ウィジョノ③近藤小織、高田幹子③ジェーン・ウエブスター、バーバラ・サットン

◆混合ダブルス
①マイク・トレジェット、ノラ・ペリー②クリスチャン・ハディナタ、イメルダ・ウィジョノ③ステーン・スコブガード、リーン・コーベン③デリク・タルボット、ギリアン・ギルクス

3 コペンハーゲン・カップ

◆男子シングルス
①モルテン・フロスト・ハンセン②ブラカシュ・バデュコーン③スヴェン・プリ③フレミング・デルフス

◆女子シングルス
①リーン・コーベン②ギリアン・ギルクス③ヨーケ・バン・ビューセコム③アニタ・ボルジェッソン

◆男子ダブルス
①フレミング・デルフス、ステーン・スコブガード②モルテン・フロスト・ハンセン、ステーン・フラッドベリ③ステファン・カールソン、クラウス・ノルディン③トーマス・キールストロム、ベント・フローマン

◆女子ダブルス
①ギリアン・ギルクス、ノラ・ペリー②リーン・コーベン、ヨーケ・バン・ビューセコム③キルステン・メイヤー、スザンヌ・モルガード③カレン・ブリッジ、アニタ・ボルジェッソン

4 デンマーク・オープン

◆男子シングルス
①ブラカシュ・バデュコーン②モルテン・フロスト・ハンセン③フレミング・デルフス③ルディ・ハルトノ

◆女子シングルス
①米倉よし子②イバナ・リ・イン・ホー③近藤小織③リーン・コーベン

◆男子ダブルス
①フレミング・デルフス、ステーン・スコブガード②クリスチャン・ハディナタ、アディ・チャンドラ③レイ・スティーブンス、マイク・トレジェット③トーマス・キールストロム、ベント・フローマン

◆女子ダブルス
①ギリアン・ギルクス、ノラ・ペリー②米倉よし子、徳田敦子③近藤小織、高田幹子③ジェーン・ウエブスター、バーバラ・サットン

◆混合ダブルス
①マイク・トレジェット、ノラ・ペリー②ステーン・スコブガード、リーン・コーベン③スヴェン・プリ、ギリアン・ギルクス③レイ・スティーブンス、K・チャップマン

5 全英選手権大会

◆男子シングルス
①ブラカシュ・バデュコーン②リム・スイキン③モルテン・フロスト・ハンセン③フレミング・デルフス

◆女子シングルス
①リーン・コーベン②ベラワティ・ウィハルジョ③キルステン・ラーセン③米倉よし子

◆男子ダブルス
①チュン・チュン、ヨハン・ワジュディ②レイ・スティーブンス・マイク・トレジェット③R・シテク、J・シテク③クリスチャン・ハディナタ、アディ・チャンドラ

◆女子ダブルス
①ギリアン・ギルクス、ノラ・ペリー②米倉よし子、徳田敦子③近藤小織、高田幹子③ベラワティ・ウィハルジョ、イメルダ・ウィジョノ

⊙こうして結果をみると、どの大会もだいたい顔ぶれが決まっており、とくにIBF（国際バドミントン連盟）から〝認定された〟プレーヤー（アマチュア資格を有しながらも、賞金を受け取ることのできる選手）が強い。

WORLDWIDE TOPICS

海外トピックス

友枝康子

わが国でも、水鳥シャトル対合成シャトルの論争〟は、ときおりありますが、バドミントンの本場イギリスでも、よく誌上をにぎわしております。以下は「バドミントン」誌に掲載されたものです。

水鳥シャトルのがずっと良い

今シーズン、イギリス国内の主な競技会で目につく広告展示は《フライング》シャトルの名のシャトルを販売しているASJスポーツ社のものだ。

同社は、ロンドンで弁護士事務所を開いているスタンレー・ジョーンズの頭脳の所産である。バドミントン界の名門ジョーンズ家の一人のスタンレーも一九五〇年代の末にはプレーヤーとして鳴らしていた。

法律家として台湾のIBF会員資格について助言していたジョーンズは一九七八年IBF総会出席の途次台湾に招かれた。

台湾ではIBFのモーリン会長と共にシャトル製造工場を見学、そこで見たのは、高度の技術、すぐれた品質管理手順によって作られる品質のよい羽毛シャトルだった。日本には月に二万五千ダースを輸出しているという話だ。

ジョーンズはすぐにイギリス及びアイルランドにおける総代理店契約を結び、帰国後ASJスポーツ社を設立、直接通信販売を始めた。

「これまでの羽毛シャトルでプレーするのと、プラスチック・シャトルでやるのでは比べものにならない。普通のクラブプレーヤーが手に入れやすい値段の羽毛シャトルを使用し、注文後何か月も待たずにすむようにしたい」と述べている。（2月号）

反論！

貴誌2月号記載のASJスポーツ社販売のシャトルについての記事興味深く拝見しました。技術的勧点から筆者と論争できる点はいくつかありますが、それは今回の私の主旨ではありません。

RSLはコルク・ベースのナイロン製シャトルを製造していますが、その性能は最高級羽毛シャトルとあらゆる点で遜色ありません――飛翔距離、安定性、ストローク、ショットのきまり。トップ・レベルのプレーヤー、コーチその他の専門家などの広い範囲の意見であり、最近のウイルトシャー・オープン・トーナメントでのナイロン製シャトル使用後イングランド・バドミントン協会の公式レポートでも確認されています。

しかし、注意を促したい主な点は、一九七〇年の総会に出された次の提案なのです。

「シャトル。エセックス郡バドミントン協会を代表して、S・C・ジョーンズ氏は次の決議を採択するよう提案し、ヒューズ・ジョンソン氏はその支持を表明した。

(i)一九七二年十月一日以降、郡間選手権決勝試合、イングランド国内選手権、全英ジュニア選手権において、合成シャトルを使用する。

(ii)イングランド・バドミントン協会は、国際試合での相手国すべてに対して、合成シャトルの使用に同意するよう要請する」

D・M・マクストン
（RSL　理事）

合成シャトルの時代がくる

ウィルトシャー・バドミントン協会はよく一番乗りを目指す積極派である。今度も郡オープン試合では初めて終始合成シャトルを使用した。

反応は好評だが、公式レポートはまだ委員会を通っていない。長い期間の試用の結果そうした評価が出れば、財布にもプレーにも影響を与える画期的なことになるだろう。

ところでRSLスポークスマンの統計によると、一七一試合で同社のコンペティション＝タニー・シャトルは一グロス(12ダース)しか使用されていない。言いかえれば約三六〇セットで一四四個のシャトルが使われたことになる。

したがって、一つのシャトルで十分に一試合、約2セット半もってまだ余裕があるわけだ。全英の決勝でコートサイドに「死んだバード」が何ダースもあったというのとは比べものにならない。費用の点でも、一グロス72ポンド。普通のトーナメントでは羽毛シャトルを約35ダース使うというから、一ダース11・5ポンドとしてざっと4000ポンド――大変な差だ。

金と同じように大事なのはこのシャトルがスピード、タッチ、飛翔などはどうなのかである。公式のレポートだけがその将来に公正で全般的な評価を与えてくれる。

羽毛シャトルは最近、思わざる敵役になった。高すぎるとい

うのだ。一九三五年最高級ラケットが37・5シリング、最上のシャトル一ダースの2倍半だった。今、カーボシ・ファイバー・ラケットは35ポンド、最高級シャトル一ダースの約3倍である。

それでも羽毛シャトルがその幕を下ろす時は確かに来るはずだ。二十年前1ポンドが20から22・5ペンスのガチョウの羽は今8ポンドから9ポンドである。シャトルの問題は合成ガットの場合と似ている。四十年の研究と試用で天然ガット二級品に肩を並べる合成ガットが出来たところだ。

科学と商業上の競争は、合成シャトルの改良を確実に進めるだろう——たとえゆっくりであっても。（3月号）

反論！

羽毛シャトルの輸入及び販売にたずさわる会社の役員として貴誌3月号の記事について、一、二意見を述べさせていただきたい。

(1)、羽毛シャトルは現在一ダース11・5ポンドと言っておられるが、それよりずっと安く売っている会社がいくつかあります。私共もトーナメント級のものを一本7ポンド、クラブ級のものを一本5・15ポンドで市場に出しています。

(2)、ラケットとシャトルの価格を一九三五年と現在で比較しておられますが、公正な比較は生計費指数でされる方がいいでしょう。

一九六八年一月はじめと一九八〇年はじめでは生計費指数はほとんど四倍近くに上っています。そして、トーナメント級のシャトルの価格は2・5倍にもなっていません。賃銀、生計費を尺度に見ると、現在プレーヤーたちは以前より廉価で買っていることになります。

(3)、また全英決勝で何ダースかの「死んだバード」がコートサイドにあったと言ってます。しかし、ご覧になった方は気がついたと思いますが、国際級のプレーヤーの中には、自分の腹の痛まない物に対して理不尽な態度で扱う者がいるのです。普通のクラブ・プレーヤーが羽毛シャトルを同じように粗略に扱うなど考えられません。

(4)、最後にかなり個人的な意見をお許し下さい。私共では主なトーナメントでは展示を行ない、数千人の愛好家たちと話をしてきました。その多くはプラスチック・シャトルを使用しています。しかし、今のところ、できれば羽毛シャトルの方がずっといい、その代りのプラスチック・シャトルで満足していない、そういう意見の方ばかりでした。

(5)、「羽毛シャトルがその最後の幕を下ろす時は確かに来るはずだ」なぜそう言われるのですか？　普通のクラブで買えるような適切な値段で羽毛シャトルを提供できないという理由はありませんし、バドミントンがある限り、これは大丈夫です。すぐれた羽毛シャトルに代るものはないというのが私の意見です。

S・C・ジョーンズ

（ASJスポーツ社理事）

《編集者から》

「バドミントン」誌はどのように意見のわかれる論議でも歓迎するこのスポーツに関する公け演壇です。したがって、これら二社の手紙をためらうことなく掲載しました。

イブニングドレスはそのまま

前回の全英選手権大会は、5種目中4種目までをインドネシアが独占し、最終日の決勝種目に登場したのはインドネシアだけのような錯覚をおこすほどインドネシアづいていたが、今回は、インドネシア、デンマーク、日本、インド、イングランドがほぼ平均に決勝に進出、かたよらない国際色豊かな決勝となった。

なんといってもリム・スイ・キンが敗れたことは残念だが、プラカシュという新しいチャンピオンを生み、今後の二人の対決が興味深いところとなり、チュンチュン・ワジュディ組の4連勝6度目の優勝も立派なものであった。

リーン・コーペンはとび抜けた強さで2連勝を飾り、そしてイングランド勢の3種目決勝進出・2種目制覇も、久しぶりにみるイングランドのハッスルぶりであった。

日本勢はやや不振であり、デンマーク・オープン、スウェーデン・オープンをこなしての全英選手権ということで、長旅の疲れが出たかの感があり、今後は大会をしぼるなどの工夫が必要ではなかろうかと思わせた。

新鋭キルステン・ラーセンの女子シングルス・ベスト4は立派の一語につき、今後が大いに楽しみであり、かたや老巧プリのベスト8も特筆に値しよう。

不運にも準々決勝の相手が、優勝した絶好調のプラカシュであったため、ベスト4入りを逃したが、もう一つ下の山だったら、ベスト4にいけたかも知れない、そんな好調ぶりだった。

数年ぶりにエントリーしてきたマレーシア勢の活躍も見事で、若手の選手ながら、男子ダブルスでベスト8に食い込むなど、楽しみなところをみせた。

最終日には、バドミントン発祥の地であるバドミントン・ハウスのビューフォート公が会場においでになり、全試合観戦するとともに、優勝者へのトロフィー授与を行ない、35年間イングランド協会に貢献したミスター・バドミントンことハーバート・シェーラ氏は、今大会でレフェリーを引退した。

また、恒例となっていた決勝後のディナーも、今回は会期一日延長のためなくなり、多くのイブニング・ドレスがスーツケースから出されることのないままに、第70回全英選手権大会は終了した。

（この項山本洋彦氏提供）

さて、フォアコートは訳して〝前陣〟。コートをネットに平行に三分した場合、ショートサービス・ラインぐらいまでの前方を称する。このフォアコートは、ダブルスでは、原則的にネットプレーのうまい人（混合ダブルスでは女子）の受け持ち区域になる。

参 フォアコートの後方で、コート全体から見て、ちょうど中央部は midcourt（ミッドコート＝中陣）一番奥の部分は backcourt（バックコート＝後陣）という。

forehand フォアハンド。ラケットでの打法の一種。フォアハンドは、分解すれば「フォア」（前項、「フォアコート」参照）と「ハンド」で、つまりは「前の手＝手の前面」ということになる。しかし、実際問題としては、この単語の中に「ストローク」の意味が含まれて使われているので、フォアハンドで打つことを、丁寧に「フォアハンド・ストローク」とまでいう必要はない。

さて、このフォアハンドは、「体の、ラケットを持った側での打法」（日本バドミントン協会指導委員会・バドミントン用語集。昭和40年）、「ラケットを持っている手と同じ側で、シャトルを打つ打法」（スポーツ用語辞典・成美堂出版。昭和54年）のように説明されることが多いが、本当はこれでは不十分である。

なぜなら、フォアハンドは「手の前面」で打つこと、だからである。手の前面というのは、てのひら（palm、パーム）のこと。バックハンドのバックが "back of the hand" すなわち〝手の甲〟であることを考えれば、それがよくわかるだろう。

The Illustrated Handbook of Sports Terms の次の表現が簡単で要を得ている。

"Any stroke played with the front of the hand toward the direction of play."（プレーの方向に向かって、手の前面を使って打たれるストロークの総称）

同様、Webster's Sports Dictionary は、こう述べている。

"A stroke (as in tennis) made with the palm of the hand turned the direction of movement."（テニスなどのストロークの一種。ラケットを振る方向に、てのひらを向けて行う）

もちろん、フォアハンドの大部分は「体の、ラケットを持った側での打法」である。しかし、反対側（右利きの人なら左側）のシャトルを処理するのにも、フォアハンドと同じ打面を使う〝ラウンド・ザ・ヘッド〟があるし、プッシュなども、フォアハンドの打面を使って体の正面で打つ場合も多いことを忘れてはいけない。

ただし、自分の側のコートをタテに二分して考えた場合、利き腕の側（右利きの人なら右半分）のコートはフォアハンド・サイド、逆の半分はバックハンド・サイドと呼び慣らわしている。

form フォーム。大別して二つの意味がある。一つは一般的な用語としての「形態、形式」など、もう一つはスポーツ用語として、心身のコンディションを指す場合である。

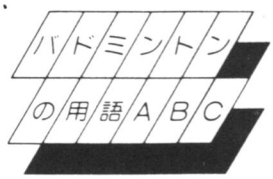
スポーツで、チームのそろいの衣服のことをユニフォームというのは、uni（単一の）と form（形）が合わさってできたもの。一定の書式を持った申込み用紙などの類もフォームという。スポーツで投球のフォームとか、打球のフォームとかいうのも、この「形態」の意味の応用である。Webster's Sports Dictionary はフォームの項の説明の一つで「Kata（型）を見よ」として、型の項で、柔道や空手の型を説明し「フォームともいう」とつけ加えている。

一方、コンディションの問題については、同書は次のように述べている。

"ability, readiness, or condition to perform one's best."（最善を発揮するための技能、用意の出来た状態、体調などをいう）

formation フォーメーション。前項のフォームから派生した言葉で、ものの構成、編成を指す。また、軍隊用語として「隊形、布陣」というような意味に使われる。スポーツ用語のフォーメーションは、これの応用で、バドミントンの場合は、ダブルスにおけるプレーヤー相互のコート上での位置どりを指す。①フロント・アンド・バック②サイド・バイ・サイド③ダイアゴナル④ローテーション⑤イン・アンド・アウト、などの型がある。システム（system）ともいう。具体的には各項を参照のこと。

forward swing フォワード・スイング。シャトルを打つために、ラケットを前方に振り出す動作をいう。フォワードは、先に説明した fore（前の）とward（～の方へ）という接尾詞が合わさったもので、チーム競技では「前衛」と訳し、主として攻撃を受け持つプレーヤーを指す。(44ページへつづく)



後藤忠弘／編

Fの項　つづき

flight　フライト。フライ（fly）の名詞で、飛行、の意味。バドミントンでは、シャトルが飛んでいく、その飛び方、軌道などをいう。

例　Try birds of different construction and observe their flights.(Badminton:B.J.Burris, A.L.Olson)「いくつかの異なった造りのシャトルを打ってみて、その飛び方をよく注意して見てごらんなさい」

しかし、The Illustrated Handbook of Sports Terms は、もっと科学的？　にフライトを解説している。すなわち "The pace and distance of the shuttle through the air, determined by its weight and the atmospheric conditions within the hall."（シャトルの飛行ペースとその距離。これはシャトル自体の重さと、その時の競技場内の空気の状態〈気圧、湿度、温度、風のあるなしなど〉によって決まる）

fluke　フロック。いわゆる、まぐれ当たりのこと。

ただし、より原音に近い発音は〝フルーク〟であるから注意すること。同じ綴りで、カレイ、ヒラメの類とか、いかり型のカギツメとか、いろんな意味がある。一度、辞書をひいてみるとよい。語源は不明。

follow through　フォロースルー。ラケットの〝振り抜き〟動作。follow-through と連結して書かれることもある。フォローは「～を追う」、スルーは「～を通り抜けて」という意味である。具体的には、ラケット打面がシャトルに当たった後、すぐにラケットの動きを止めてしまわず、飛び出したシャトルを追いかけるようなつもりで、ラケットを振り続けること。フォロースルーの大きさは、打球のペース、方向、飛距離に深い関係があるので、完全なストローク動作に欠かせない、大切な要素である。

例　(In backhand drive) The backswing and follow-through should be parallel with the floor. (Know the game badminton)（バックハンドのドライブでは、バックスイングもフォロースルーも床面に平行に行わねばならない）

foot fault　フット・フォルト。サービスにおけるフォルトの一種で、足の位置に関するもの。日本協会制定の競技規則第16条には、サーブのさいの正しい足の位置について説明があり、これに先立つ第14条11項（原文ではK項となる）で「規則第16条が犯されたときはフォルトである」と定めている。第16条は次のように書かれている。

「サーバーとレシーバーはそれぞれ定められたサービスコートの内に立たなければならない。これらの両足の一部はサービスが打たれるまで静止の状態で地面についていなければならない」

footwork　フットワーク。プレーに必要な、いわゆる足さばき。バドミントンの場合には①シャトル落下点に向かっての移動②打球のさいの足の位置どり③打球後、ホームポジションなど、しかるべき場所への戻り――すべての足の動きをフットワークと称する。

Webster's Sports Dictionary は次のように説明している。"The action or manner of moving the feet in coordination with other body movements for maximum efficiency and balance."（最大限の運動効率とバランスを求めるための、体の他の部分の動きに協応した両足の動き、または動きかた）

forecourt　フォアコート。front court（フロントコート）ともいう。前半の部分のforeは「前部の」「先立つ」などの意味の接頭辞。天気予報のことをforecast（フォアキャスト）というのは「前もって」と「占う、計算する」の二語を合わせたものである。また、ゴルフでは"fore"と叫ぶが、これは前方にいるプレーヤーに「うしろから球がいくぞ」という注意である。

frame フレーム。ものの骨組み、体格、気分、ワク組み（窓ワク、額縁など）を意味するが、ここでは、ラケットの打面を構成するワク、ヘリのことである。シャトルが打面以外の場所（フレームばかりでなく、柄や握りの部分も含む）で打たれた場合、これをフレーム・ショットと称する。これは昭和38年11月1日付けで、競技規則が改正されるまでは、違反の打法で、フォルトの一種とされていた。フレーム・ショットのことをウッド・ショットともいうのは、ラケットがすべて木製のものしかなかった時代のなごりである。

front and back フロント・アンド・バック。ダブルスのフォーメーションの一種。攻撃に適した陣型で、二人のうち一人は前陣中央、もう一人は後陣中央に位置する。後陣プレーヤーが強打を打ち下ろし、相手がそれを拾い上げて、弱いシャトルを返してよこしたところを、前陣プレーヤーが鋭くたたき落とす、という寸法。

この陣型を日本では長いこと "top and back" と呼んできた。現在もほとんどの人はそうである。しかし、筆者が手元にある英米書5冊を見た限りでは、英語でそう書いてあるものは一つもない。front and back, またはfront-and-back, または back-and-front, のいずれかであり、ほかに "up-and-back" という表現も見られる。

例 There are two basic formations which are known by the positions taken up by the server and his partner. One is called the front-and-back, the other the side-by-side.(J. Hashman: Starting Badminton)（サーバーとそのパートナーが占める位置どりから名づけられた、基本的なフォーメーションが二つある。一つはフロント・アンド・バック、他の一つはサイド・バイ・サイドである）

front court フロント・コート ☞ fore court

〈Fの項・完〉

編集室から

▼今月号は関東大学春季リーグ戦を中心にお届けします。わずか3校で始まったリーグ戦も、30余年を経過し、じつに60倍に発展しました。学生諸君の〝熱気〟が少しでも伝わるように、期待しています。

▼シメキリの都合で今月号には収録できませんでしたが、次号以降に、学生連盟役員の人々のユニークな自己紹介を掲載いたします。

▼第2回世界選手権大会でも、日本選手はかなり苦戦をしいられました。来年はユーバー杯を控えており、抜本的な対策が必要と思われます。読者の皆さんのご意見を編集部あてぜひお寄せください。

▼今月号から「愛読者カード」をとじ込みました。ご意見やご希望をお待ちしております。

▼本誌では、今年の4月から1年間をかけて、発送業務の効率化を進めています。創刊当時とは比べものにならないほどに発送部数もふえ、毎月十二分に注意はしているのですが、読者の皆様から〝未着〟のお叱りを受けております。郵便事故等の不可抗力もあるようですが、発送業務の効率化が完了するまで、しばらくお許しください。もし未着等が起きた場合には、とじ込み愛読者カードで、その旨ご連絡ください。

▼先日実施いたしました〈新読者紹介キャンペーン〉は、編集部の予想をはるかに上回る反響で、感謝しております。そのため最初に用意した〝Badminton World〟プリント入りウェアが足りなくなり、大急ぎで追加製作しました。多くの方々にプレゼントをお待ちいただいておりますが、間もなくお手もとに届きますので、ご期待ください。

▼また〝JOIN US アンケート〟に回答いただいた方々の中から、抽選で10名の皆様にプリント入りウェアをお送りいたしましたので、ぜひご愛用ください。

▼何名からの方から〝有料でもいいから、プリント入りウェアを分けてほしい〟というご希望がありました。ある程度の数がまとまりましたら、改めて製作いたします。

▼5月号、6月号と発行が遅れました。申し訳ありません。

バドミントン界 The Badminton World
1980年6月号 ©1980 通巻第128号
写真植字／サカキバラ写植
印刷・製本／根岸印刷
◇本誌の記事・写真等を許可なく転載・複写することを禁じます
定価＝300円 1年間予約購読料＝3000円（送料共）
振替＝東京8－10737
昭和55年6月15日発行
編集兼発行人／赤星三樹
発行所／赤星出版株式会社
東京都目黒区鷹番2－8－22－205 〒152
☎03－712－6952

小さな“コーチ”　**これは便利!!　キャリング・バッグに1冊!!**

バドミントン・ハンドブック

B6判横型（バドミントン界の半分大）　**72ページ**　　**7月20日発行**　**予約特価500円**（定価600円）

発売所：学校法人産業能率大学出版部　　**発行所：株式会社ホビーライフ**

1873年、英国の名門貴族ビューフォート公が、領地グロースターシャーのバドミントン荘で恒例になっているパーティを開きました。ところが運悪く雷雨にみまわれ、人々はたいくつしてしまいました。

すると、インド帰りの士官たちが〝プーナ遊び〟を思い出し、シャンペンのびんから抜いたコルクに鳥の羽根を差し、テニスのラケットで打ってみせたのです。

これがきっかけで、この遊びは英国各地に広がり、エピソードにちなんで「バドミントン」と名づけられました。（本書第1章「バドミントンの歴史」から）

こうして始まったバドミントンは、いまや世界各地で楽しまれるようになり、日本も強国の仲間入りをしています。

本書は、その〝バドミントンの面白さ〟を知っていただくために、初心者向けにコンパクトにまとめたものです。とくに、コートの少ないサークルやクラブ、ママさんたちに役立つよう、ダブルスを中心に解説しました。

上達するために欠かすことのできない基本的ストロークのコツ、戦術をわかりやすく説明し、さらに最初はだれでもとまどうダブルスのサービス順については、図入りで、ていねいに解説してありますので、すぐ利用することができます。

そして、ルール（競技規則）も、今年改訂になった最新のものを収録してあります。

〈バドミントン・ハンドブック〉もくじ

1　バドミントンの歴史
2　世界の４大大会
3　日本協会主催大会
4　コート
5　用具について
6　試合の進め方
(1)試合の種別　(2)スコアリング　(3)セッティング　(4)トス　(5)サーブ権とその移動　(6)サービスとフォルト　(7)サービス・レシーブ　(8)ラリー中のフォルト　(9)レット
7　ダブルスのサーブ順
8　ストローク
(1)ストロークとは　(2)グリップ　(3)サービス　(4)オーバーヘッド　(5)ハイ・バックハンド　(6)サイドアーム　(7)アンダーアーム　(8)サービス・レシーブ　(9)ネット・ショット
9　基本の戦術
(1)ダブルス　(2)混合ダブルス　(3)シングルス
10　競技規則（1980年改訂版）

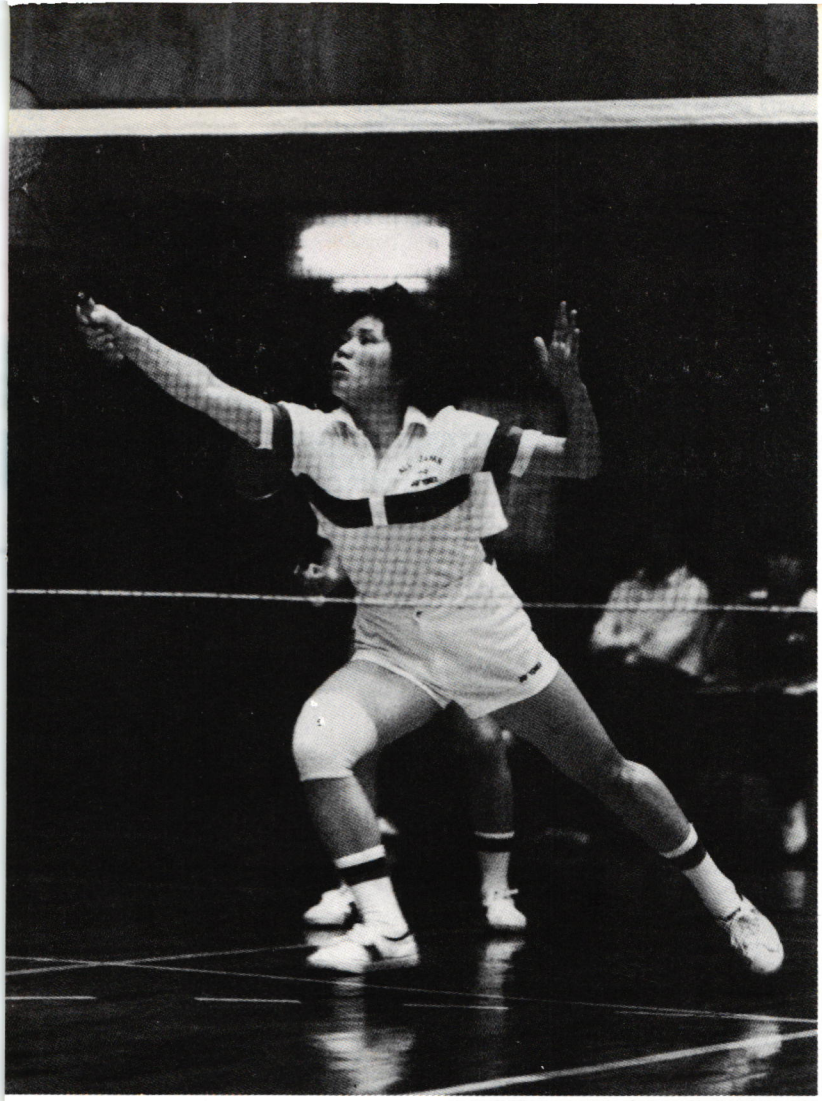
〈バドミントン・ハンドブック〉は、7月20日に発行となります。定価は600円ですが、バドミントン界愛読者の皆様は、500円に割引きとなります。お申込みは、本誌とじ込みの〈バドミントン・ハンドブック予約申込書〉に、必要事項明記のうえ、**7月15日（消印有効）**までにお申し込みください。代金は、本書をお送りするさいに、専用の振込用紙を同封いたしますので、〝後払い〟でけっこうです。

★著者紹介★

後藤忠弘（ゴトウ　タダヒロ）さんは、1932年生まれ、慶応義塾大学英文科を卒業。現在は東京新聞運動部次長。1969年「バドミントン界」創刊にあたって尽力、初代編集長をつとめました。バドミントンに関する翻訳では、わが国の第一人者で「バドミントン競技入門」「スターティング・バドミントン」を訳出、現在も「バドミントンは楽しい」（仮題・P．デービス著、産業能率大学出版部から刊行予定）を翻訳中です。また、「バドミントン界」にも「バドミントンの用語ＡＢＣ」を連載中。

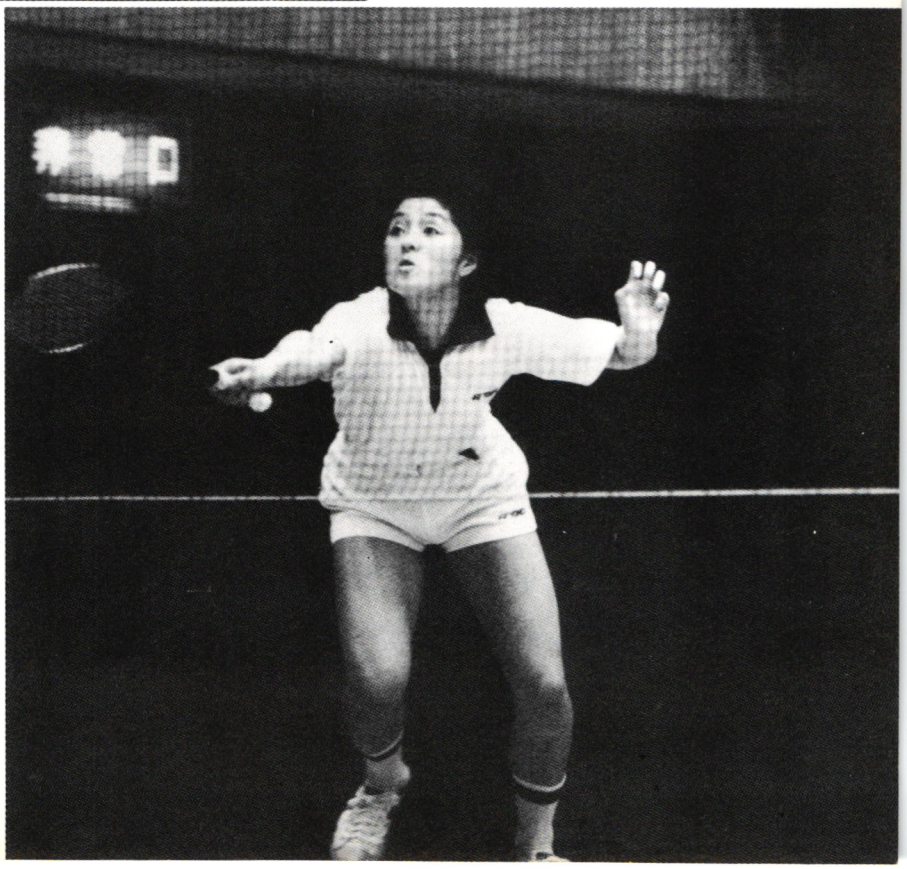
関東大学　春季リーグ戦から

女子1部



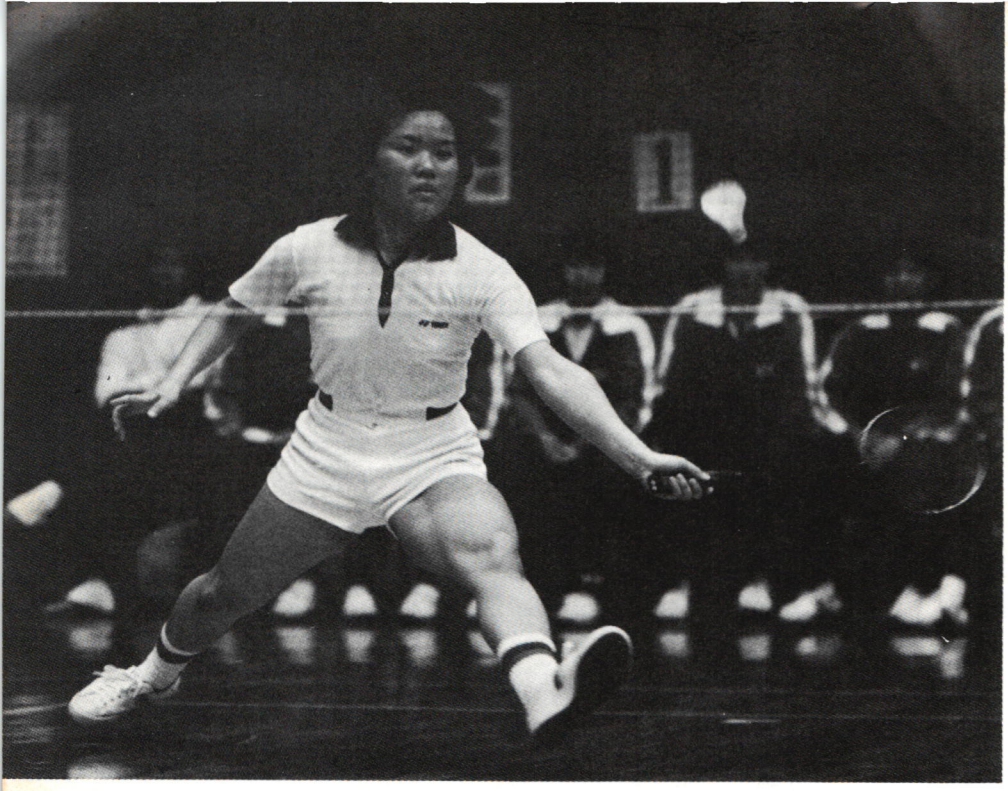
◀日体大・枝美代子（4年）

攻

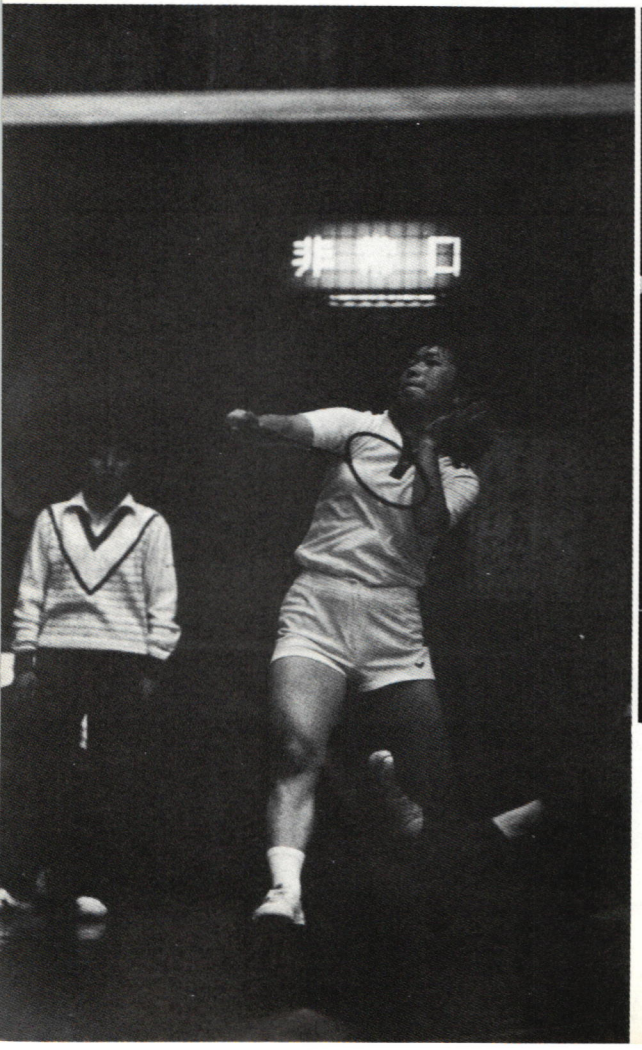


▶日体大主将・藤井良子（4年）

晩

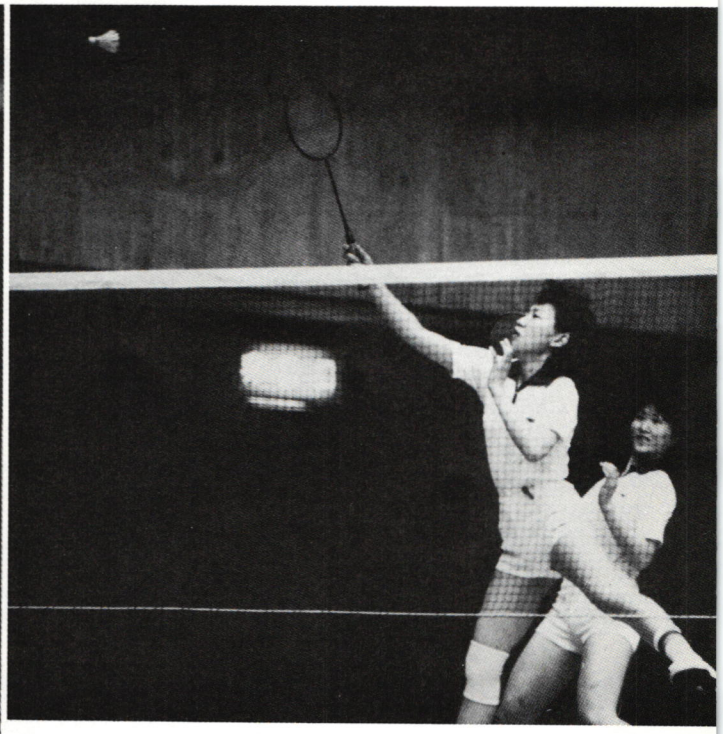


◀日体大・田村圭香（2年）



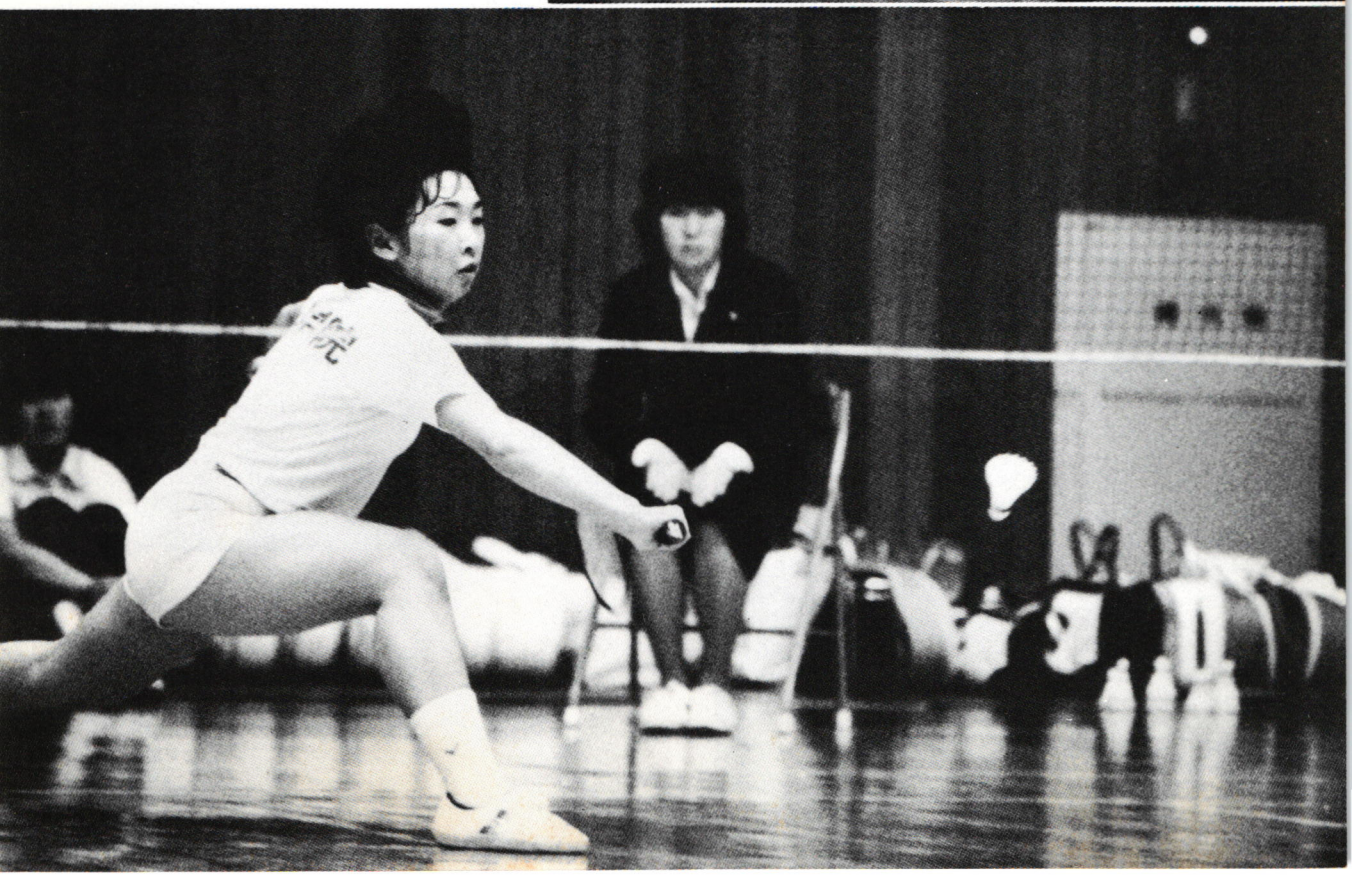
▼東女体大・南雲栄子（4年）

▼日体大・徳永順子（4年）・松枝睦子（4年）





▶日女体大主将・青木恵子（4年）



▼青学大・大内美喜子（3年）



DÉFI

イタリアからColor Liberation最新版の到着。

新鮮デフィ、新発売。

正統コットンホワイトのぼく。ところが、きょうのパートナーは、イタリアから新着のデフィのポロ。伝統の優れた機能性に、ファッショナブルなイタリアンフィーリングをコーディネイトしたNewデフィとは！ 鮮やかなイタリアンカラーが、ときにローマの華麗となって、ときにフィレンツェの繊細となって、コートを舞った。きみは、コートのウィナーになる前に、恋のウィナーになってしまうぞ。

kawasaki

河崎ラケット工業株式会社

今、世界のコートで活躍する一流プレーヤーの4人のうち3人までがヨネックスのラケットで勝利をその手にしています。それはヨネックスの技術の真価の証明でもあるわけです。常に最先端のラケットを作りつづけた歴史の信頼でもあります。たとえばB-8500、カーボネックスは一つの壁とされていた100gを大きく破り、その超軽量と性能のシャープさで世界を興奮させました。バドミントンの未来の先取りです。いま、熱い視線がヨネックスに注そがれています。

YONEX®

世界のコートで活躍するのは、いつもヨネックス。



'80全英バドミントンチャンピオン
プラカシュ・パデュコーン(インド)